

令和6年度 第1回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年4月26日（金）
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後4時00分 ～ 午後5時14分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 田 中 由 美
5. 欠 席 者 委 員 三 木 朋 哉
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
地域振興課長 渡 邊 展
学校給食センター所長 今 井 健 人

7. 付議案件

- 日程第1 会議録署名者の指名
日程第2 会期について
日程第3 前回会議録の承認について
日程第4 教育長報告及び事務局報告について
日程第5 議第1号 就学援助申請に係る審査について
日程第6 議第2号 令和6年度下呂市育英資金給貸与申請に係る審査について
日程第7 議第3号 令和6年度岐阜県教科用図書飛騨地区採択協議会の設置等について
日程第8 議第4号 下呂市立小中学校における学校運営協議会委員の任命について
日程第9 議第5号 下呂市立図書館資料収集除籍基準について
日程第10 議第6号 下呂市東公民館館長の任命及び解任について
日程第11 議第7号 下呂市社会教育委員の委嘱及び解嘱について
日程第12 協議、報告事項
・各課業務報告
・その他

（開会に先立ち市民憲章の唱和）

教育長 これより、令和6年度第1回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、細江洋一郎委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

（委員全員 異議なし）

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

① 新年度のスタート

4月2日、教職員の着任式を行い、小学校へ20名、中学校へ8名、事務局へ1名の皆さんが着任されました。本年度の本務教職員数は218人、昨年と比べ4人の減少です。県費非常勤、市費学習支援員を足すと287人で児童生徒の成長を後押しします。

4月8日、入学式、始業式を実施し新年度がスタートしました。今年度の入学式、始業式はコロナ対策がない状況での開催、歌声が響き、顔がしっかり見え、多くの人が集まり明るいスタートになりました。小学校は下呂特別支援学校小学部1名を含む166名、中学校は、250名が入学しました。昨年に比べ小学校の入学者は17人の減、中学校の入学者は2人の増でした。小学生は昨年より87人減の1,176人、中学生は32人減の764人。児童生徒数は119人減りました。

教育委員の皆様方におかれましても着任式と入学式へのご出席誠にありがとうございました。

② 学校の状況

4月18日と23日、年度初めの学校訪問をさせていただきました。本年度の校長先生の経営方針、転入された教職員の皆様の様子、そして児童生徒さんの様子をお聞きしてきました。どの学校も順調にスタートを切っていただいております、ありがとうございました。

③ ケチカン、ペンサコーラ派遣団到着

ケチカン市派遣団15人が5日1時に、ペンサコーラ派遣団20人が5日23時に下呂交流会館へ到着しました。引率者も含め、今年度は、全員が元気な姿を見せてくれました。派遣先での大きな問題もなく、生徒たちはこれからの生活できっと一皮むけた姿を見せてくれると思います。今年度は、まだ思いが鮮明な5月7日19時から星雲会館において中学生海外派遣事業合同報告会を行います。

また、この海外派遣事業に毎年寄付をいただいている桂川多喜男氏、小坂町で少年時代を過ごした方が4月16日に来庁され、今年度も100万円の寄付をいただけることになりました。

教育長 教育長報告につきまして、ご質問等はございませんか。

河尻委員 毎年100万円程の寄付をいただいておりますが、使い道などの公表はされていますか。

教育長 昨年は、海外派遣報告会の折に、その旨を私の方から報告させていただきました。また、本年度は5月26日、下呂市合併20周年記念式典において功労者として表彰させていただく中で、国際交流に寄付をいただいている方ということで、市民に知らせていこうと思っています。

河尻委員 具体的に、いただいた金額の使い道は公になっていますか。

教育総務課長 寄付については、広報紙において市民の皆さんに周知しています。市の会計上、国際交流事業に財源として充当はされていますが、国際交流に使用されているということについては、広く市民の方に周知されていないところがあります。

議会においては、こういったお金を原資として国際交流事業を行ったということは、決算報告の際にさせていただきます。

教育長 続きまして事務局報告をお願いします。

事務局長 5月7日に下呂市中学生海外派遣事業の合同報告会を開催します。ご出席のほどよろしくお願いします。

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 続きまして日程第5、議第1号 就学援助申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第5、議第1号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認といたします。

教育長 続きまして日程第6、議第2号 令和6年度下呂市育英資金給貸与申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。確認です。基準となる所得はいくらになりますか。

教育総務課長 親権者等の所得が38万円を超えない方が対象となります。

事務局長 所得の考え方について補足します。お勤めされている方がもらう源泉徴収票、その左側に記載されているのが一年間の総収入です。そこから職業に応じた経費や税法で定められた各種控除を差し引いたものが今回の判定にかかる所得となります。

教育長 質疑はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第6、議第2号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認といたします。

教育長 日程第7、議第3号 令和6年度岐阜県教科用図書飛騨地区採択協議会の設置等について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 今後の予定については、秘密裡になりますので、それぞれの委員に連絡行くということでよろしいか。

学校教育課長 はい。それぞれの委員に個別に連絡します。

教育長 日程第7、議第3号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認といたします。

教育長 日程第8、議第4号 下呂市立小中学校における学校運営協議会委員の任命について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

細江委員 学校運営協議会の委員につきましては、PTA関係のOBがいろいろ経験を積んでいらっしゃるのでも望ましいとも思います。今回のメンバーは、若返っておりますが、今の親たち、今いる先生たちに近い存在で意見を伺えるという部分に関して、私は人選としては間違っていないと思います。

田中委員 人数の設定っていうのは何人から何人とかあるのでしょうか。なぜ学校による人数差があるのでしょうか。

学校教育課長 人数についての制限はございません。それぞれの方からご意見をいただければと学校の判断にゆだねています。

小口委員 学校により、その他市教委が認める者のある学校とない学校がある。これは、どういった基準で、人選されるのかいうことを教えてください。

学校教育課長 規則により委員に任命するものとして、設置校の地域住民、保護者、校長、教職員、学識経験者となっていますが、その他、学校において、こういう方を是非コミュニティスクールに入っていたいただきたいという要望があった場合、それがふさわしい方であると市教委が判断すれば入っていただきます。例えば社会教育の推進、そういった直接学校に関与はしないけれど、民生委員さんに入っていたいたりしています。

小口委員 各学校で基準を持っており、その学校で選出された方について、例えば保護者や住民以外の方であっても、市教委が認めた方であれば認めるものとして理解をしてよろしいでしょうか。

学校教育課長 はい。おっしゃる通りです。

教育長 他よろしいでしょうか。

教育長 日程第8、議第4号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 日程第9、議第5号 下呂市立図書館資料収集除籍基準について、事務局の説明を求めます。

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

細江委員 図書館の古い本を整理することは、読まないから整理するのか、空いたスペースに何か違うコーナーを設ける、自主勉強できるようなスペースを設けるとか、何か目的があって行うのか。ただ単に古いものを除籍するのではなく、有効利用して、欲しい人にあげるだとか、もっと目的を明確にした方がよいのでは。

地域振興課長 除籍につきましては、古くなったもの、購入により不要になったもの、内容によって不要になったものなど、司書が精査し除籍しております。毎年新しく購入し充実を図っていますが、スペース的な問題もあります。昨年も除籍にあっては、古本市において一般の方に譲るようなことも実施しましたが、そういう場合の基準が今までなかったため、それらを整理し基準を定めました。

細江委員 これに関しては、図書司書の方が大体選別されるわけですね。好みによる私的判断なのか、司書が集まり相談して決めるのか、今現状どんな感じなのでしょう。

地域振興課長 司書3名が協議をして、新書の選定や廃棄について、相談のうえ決めています。

教育長 確認ですが、その基準がこの第6条でよろしいですね。司書が行いますが、この第6条の除籍基準をもとにして考えられるということではよろしいか。

地域振興課長 はい。その通りです。

教育長 除籍処分について、今までの無償譲渡は図書館のホームページ、広報げろ、市民メールによる周知はしていなかったのですか。

地域振興課長 今までは処分をしていたと思います。

教育長 それらを明確にして、訓令により市民に分かりやすくするということですね。

地域振興課長 はい。

教育長 日程第9、議第5号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 日程第10、議第6号 下呂市東公民館館長の任命及び解任について、事務局の説明を求めます。

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第10、議第6号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 日程第11、議第7号 下呂市社会教育委員の委嘱及び解嘱について、事務局の説明を求めます。

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

小口委員 教育委員は旧町村から1名ずつ任命されているが、社会教育委員も同じように旧町村からひとりということでしょうか。

地域振興課長 特に地域ごとの枠はありませんが、地域ごとにバランスをとってお願いしたいと思っております。

小口委員 社会教育委員さんは全部で5名というふうに理解すればいいのでしょうか。

地域振興課長 条例によると15名以内ということになっております。今回の委嘱により8名になりますが、前回の社会教育委員会において、活動していくのに最低10名は欲しいという意見がございました。今、何とか10名の方となるよう探しており、引き続き努力したいと思います。

教育長 日程第11、議第7号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 日程第12、協議、報告事項になります。

(教育総務課長が業務報告について説明)

(学校教育課長が業務報告について説明)

(地域振興課長が業務報告について説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 その他、ご質問等はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 その他、報告事項はありませんか。

(事務局長 教育委員の退任意向に伴う新委員の候補者について説明)

(地域振興課長 学校運営協議会委員と地域学校協働活動推進委員について、資

料に基づき説明)

教育長 コミュニティスクールというのは、学校の経営と一緒に考えてほしいというもの。それだけでもいいのですが、やはり学校を作るには、学校の運営、子どもたちを良くするためには、地域の力が絶対必要であり、地域の力を必要する時、地域や子どもたちに及ぼす教育を考えると、これを学校協働活動として、下呂の場合は変えましょうと動いています。あるところでは、学校の運営だけのコミュニティスクールがあり、地域は関係ありません。そういう時は、別個に地域学校協働活動っていうのが動いています。

下呂の場合は、地域も子どもを育てることも大事なものであるため、コミュニティスクール、学校の経営の中に必ず地域を入れましょうとしています。学校協働推進活動がコミュニティスクールの中に含まれていると捉えてください。

田中委員 部活動の地域移行について伺います。部活動は学校の平日、土日はやりたい子がやるということでいいのですか。試合に出たければ登録する。部活動は、部活動として平日実施するということですか。

学校教育課長 平日加入しているもので、そのまま土日に大会があれば出てもらっても結構です。別のクラブに加入している場合も、平日は学校の部活に在籍して、土日は別で活動することもあります。全員必ずどれかに入りなさいということは決まっています。

田中委員 そういった話は、学校から保護者へ話はしないのですか。

教育長 新入生が入ってから学校より話があります。

教育長 その他、よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を5月23日に開催することとし、これをもちまして第1回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第2回下呂市教育委員会会議録

- | | |
|------------|---|
| 1. 招 集 日 | 令和6年5月23日(木) |
| 2. 会 場 | 星雲会館 西風の間 |
| 3. 開会・閉会 | 午後4時00分 ～ 午後4時55分 |
| 4. 出 席 者 | 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 田 中 由 美 |
| 5. 欠 席 者 | 委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉 |
| 6. 委員の他出席者 | 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
地域振興課長 渡 邊 展
学校給食センター所長 今 井 健 人
地域振興課課長補佐 古 谷 卓 也 |

7. 付議案件

- | | |
|------|------------------------------|
| 日程第1 | 会議録署名者の指名 |
| 日程第2 | 会期について |
| 日程第3 | 前回会議録の承認について |
| 日程第4 | 教育長報告及び事務局報告について |
| 日程第5 | 議第8号 下呂市教育委員会委員の辞職に対する同意について |
| 日程第6 | 議第9号 下呂市障がい児教育支援委員会委員の任命について |
| 日程第7 | 議第10号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について |
| 日程第8 | 議第11号 就学援助申請に係る審査について |
| 日程第9 | 協議、報告事項 |
| | ・下呂市のこども園教育・小中学校教育について |
| | ・学生の課外活動の推進に関する包括連携協定について |
| | ・各課業務報告 |
| | ・その他 |

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第2回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、河尻委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。
(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。
(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認され

る方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長
教育長

それでは前回会議録について承認といたします。

日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1 岐阜県市町村教育委員会連合会定期総会の報告

5月2日、岐阜市教育研究所にて令和6年度岐阜県市町村教育委員会連合会定期総会が行われ、河尻明子委員とともに参加してきました。令和5年度事業報告、役員承認、令和6年度事業計画等の議事を行いました。令和6年度の会長には、岐阜市教育委員の伊藤知子様が就任されました。その後、岐阜聖徳学園大学教育学部教授 芳賀高洋氏のご講話をお聞きしました。「誰一人取り残さない、ネクスト GIGA スクール構想と学校教育 DX」今後の下呂市の教育と重ねながら聞いてきました。

2 東海北陸都市教育長協議会定期総会と全国都市教育長協議会定期総会

4月25日(木)から26日(金)に東海北陸都市教育長協議会定期総会が愛知県刈谷市で、5月8日(水)から10日(金)に全国都市教育長協議会定期総会が長崎県長崎市で開催され参加しました。他県他市の発表を聞く機会があり、下呂市教育行政の良さや今後取り組んでいくことについて考える機会となりました。下呂市の良さは、地域が教育に協力的であり、学校や地域からのボトムアップの活動が多く行われていること。しかし、経済的基盤が低い本市においては更に知恵を絞った取り組みを考えていかなければならないと痛感しました。

3 青少年育成推進員会議、下呂市青少年育成市民会議理事会の報告

4月23日青少年育成推進員会議、5月14日青少年育成市民会議理事会が行われました。青少年育成推進員会議では、令和6年度の事業計画等確認しました。

その一つである「令和6年度第19回下呂市青少年育成市民会議」については、6月8日(土)13時30分より星雲会館天慶の間にて開催します。昨年度より、入場制限をなくし多くの人に聞いていただく会にしており、少年の主張大会は、6校の中学校代表者により行われます。また今年度から、わかあゆ賞の表彰式については、午前中に行います。

4 子どもたちの行事

5月3日憲法記念日、4日みどりの日に鳳凰座歌舞伎公演が開催されました。竹原小学校の子どもたちがこども歌舞伎を披露しました。また、竹原中学生も一般に交じって出演していました。見ごたえがある演技でした。

5月22日(水)から春の運動会が始まりました。口火をきった学校は、萩原北中学校。5月の開催ですが、子どもたちの主体性が感じられました。29日(水)には、萩原南中学校、竹原中学校、金山中学校、6月1日(土)には馬瀬小学校の運動会が開催されます。

5 中学生海外派遣事業合同報告会

5月7日にケチカン、ペンサコーラ海外派遣事業報告会を開催しました。昨年は、10月30日開催でしたが、研修から間もなく思い出が色濃い、5月開催にしました。国際交流やホームステイを経験した生徒の言葉にはたくましさを感じました。事前研修の際に生徒たちに「一皮むけておいで」と話しましたが、その一端を見せてくれたと思います。

6 桂川多喜男氏、茂住菁邨氏来庁の報告

4月16日(火)に今年度も桂川多喜男氏が来庁されました。桂川氏は、国際交流事業に対して平成27年より寄付をしていただいております、今年も5月に100万円の寄付をいただきました。海外派遣事業について報告し、お礼を述べさせていただきました。

4月8日(月)には、書道家の茂住菁邨氏が来庁され、5月7日(火)に市長へも面会していただきました。小中学校への書道教室などを行っていただくことになりました。

7 細江洋一郎教育委員、三木朋哉教育委員の任命書交付式の報告

細江洋一郎教育委員と三木朋哉教育委員は3期目の再任として教育委員に任命されました。市長の代理として私から任命書の交付をさせていただく予定です。任期は、4年となっており、2028年(令和10年)5月13日までとなります。よろしくお願いします。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務長 事務局からの報告はございません。

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 続きまして日程第5、議第8号 下呂市教育委員会委員の辞職に対する同意について、事務局の説明を求めます。
(教育総務課長 説明)

教育長 日程第5、議第8号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。
(田中委員より退任あいさつ)

教育長 続きまして日程第6、議第9号 下呂市障がい児教育支援委員会委員の任命について、事務局の説明を求めます。
(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

教育長 昨年と代わった方は。

学校教育課長 1番の廣瀬尾崎小学校校長、下呂市小中学校長の代表です。7番の相馬萩原小学校教諭、下呂市特別支援教育担当者の代表です。8番の西垣内こども家庭課対策監、下呂市さくらんぼ教室の代表です。9番の中島健康課課長補佐、下呂市保健師の代表です。以上の4名の方が代わっています。

教育長 その他、質疑はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 日程第6、議第9号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 日程第7、議第10号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について、事務局の説明

を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 このうち教員はどの方ですか。

学校教育課長 1、2、3、4、7、8、9、12、14、15、16、17、21、31、33、37、38、
39、42、43、44、46、48、53、54、55、56、60、62、66、67、68、70、72、75、
76、77、78、79、84 番の方です。

河尻委員 コーチ歴1年という表記は、満の年数を表しているのですか。

学校教育課長 今年度も入れて1年という表記となっています。例えば21 番の方は、今年
度から勤務の方になりますので、今年度1年目という表記となります。

教育長 日程第7、議第10号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして日程第8、議第11号 就学援助申請に係る審査について、事務局の
説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第8、議第11号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 日程第9、協議、報告事項になります。下呂市のこども園教育・小中学校教育
について説明します。

(教育長 説明)

教育長 ご意見があったら、よろしくお願いいたします。

河尻委員 「インクルーシブをめざす特別支援教育」という項目がありますが、インクル
ーシブとは、特別支援教育に限らず、すべての人に当てはまるというか、皆違っ
て当たり前で、お互いを尊重し合えるというのが目指すところだと思うので、特
別支援教育に限らず、すべての人を分け隔てなくといったような、ちょっと輪を
広げると、よりいいのではないかと思います。

「情報の取捨選択」は、すごく大切なことだと私はこの文字を読んだときに思
いました。いろんな言葉が溢れていて、嘘も溢れる、本当のことも情報が伝わっ
ていく途中で歪曲されたりとかということが本当に多い。自分の判断で、取捨選
択できる力を身につける。とても大切なことだと思います。

小口委員 表題に「下呂市こども園教育・小中学校教育」とありますが、こども園につい
ては下に名前が出ているだけとなっています。教育委員会としては、小学校、中
学校と考えるのは無理もないことと思いますが、例えば、園長先生方が集まらな
い会議もあると伺っていますので、最低、小学校入学までは、こういったことも
話し合われると、こども園から小中学校に繋がる一貫性がはっきりするのではな
いかと思います。

教育長 切れ目のない教育をしていく一つの手立てとして、この中に言葉としてどう入

れていくか考えていきますのでよろしくお願いします。

田中委員 「下呂学」いいなと思いました。小学校のうちから下呂探検として他地域を学び、中学校では中学校同士の交流であったり、中学生が小学校やこども園と交流したりと、それぞれいいところを学び合えればいいと思います。

教育長 校長会においても投げかけ意見を吸い上げます。学校の先生方にも投げかけて、学校の先生やこども園の先生方と一緒に作ったという形で行っていきたいと思っています。また、ご意見ありましたら、よろしくお願いいたします。

教育長 学生の課外活動の推進に関する包括連携協定について説明をお願いします。
(学校教育課長 別紙に基づき説明)

小口委員 いくつかの企業からお金を集め、研修会や子どもたちにTシャツの配布を行う、それだけで終わってしまうのでしょうか。企業ですから儲けも考えていると思いますがその辺りはどうなっていますか。

学校教育課長 スポンサー企業から得られたお金については、クラブサポートという法人が仲介する訳ですから利益の分はありますが、すべてではなくTシャツの配布や研修会を行っていただきます。昨年度までの研修会は、教育委員会事務局で主催していましたが、これからはすべてお任せし、クラブサポートにおいて実施いただくように変わっていきます。

小口委員 ということは活動に対する援助というものではなくて、全体的に研修会とTシャツの支給をやっていただくというものでしょうか。

学校教育課長 お見込みの通りです。今後はさらに発展させていけるかとは思っておりますが、今年度についてその通りでございます。

教育長 今年はこの締結を受け半期の中で実施していきますが、これがもし上手くいけば、また、企業もこのことで宣伝効果があるということになれば、この48万円という額も増えていく可能性もあります。そうすると今後は1年を通して研修会が何回かできる、或いは、最終的にはもしかしたら、指導者の報酬もここから出せる可能性もあります。どこまで広げられるのか分かりませんが、一つ言えるのは下呂市のお金を一切使うことなく、これだけのことが今でもできるということではない話ではないかと思います。

田中委員 今はそれぞれの部活でオリジナルTシャツを作っていますが、これからは下呂市として競技も違いますが、同じTシャツを着て練習しましょうということに代わっていくのですか。

学校教育課長 練習着の中の1枚と捉えていただければと思います。今まで作られたものは、そのまま使っていただければ、必ず着なければいけないというものではありません。

河尻委員 実際、Tシャツの出来た後で何かの大会に参加する。ユニホームには企業名が入っているのは駄目ですね。参加する大会の競技が始まる前まで揃って着用、競技が始まったら着替える。そういった参加方法も大丈夫なのでしょうか。

学校教育課長 練習の時に着て使う。みんな揃って使う場合もありますが、そうでない場合もあります。それはそれで大丈夫だと思います。

河尻委員 クラブとしてその大会に参加する場合は、揃ったものが1組できる訳なので、これを着ていこうとはならない訳ですね。

学校教育課長 これを使いましょうということになる可能性はあると思いますし、そうでない可能性もあります。

河尻委員 スポンサー名が入ったものを着ていくことは大丈夫なのでしょうか。

教育長 普通、大きな大会では、普通のTシャツでもメーカー名には、全部シールを貼ります。小さい大会では大目に見られることもあります。練習着に少し入っていても、本来大会においては一切駄目です。その辺を指導者も分かっている訳で、着ていけないようにといった方向で進めてもらうようお願いします。

教育長 次に各課の業務報告をお願いします

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 その他、報告事項はありませんか。

(地域振興課課長補佐 第19回青少年育成市民会議の参加依頼について説明)

教育長 その他、よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を6月28日に開催することとし、これをもちまして第2回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第3回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年6月28日（金）
2. 会 場 星雲会館 東雲の間
3. 開会・閉会 午後4時00分 ～ 午後4時47分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 なし
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課対策監 野 尻 政 徳
文化財課長 松 井 智 之
学校給食センター所長 今 井 健 人
地域振興課課長補佐 古 谷 卓 也

7. 付議案件

- 日程第1 会議録署名者の指名
日程第2 会期について
日程第3 前回会議録の承認について
日程第4 教育長報告及び事務局報告について
日程第5 議第12号 就学援助申請に係る審査について
日程第6 協議、報告事項
・各課業務報告
・その他

（開会に先立ち市民憲章の唱和）

教育長 これより、令和6年度第3回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、小口晃生委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

（委員全員 異議なし）

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

（事務局長 会議録要旨を朗読）

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

（全員挙手）

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 6月定例議会の報告

6月5日より26日までの会期で6月定例議会が行われました。今回は3人の議

員さんから一般質問があり、私と事務局長で答弁をしました。

桂川融己議員からは、南飛騨アートプロジェクトへの小中校生の関わりについて質問がありました。参加アーティストの表現方法によって、子どもたちの関わりができれば参加させていただくスタンスであること。また運営面でのボランティアには積極的に関わりたいと答弁しました。

続いて下平裕次郎議員からは、ＩＣＴ教育の取組状況と成果と課題とタブレットや電子黒板の導入の方向性について質問がありました。小中学校では、主体的に子ども自身が課題に対して追求し続ける授業づくりに取り組む中でタブレット端末は不可欠であること。一人一人が自ら追求する学びと他者と話し合いながら追求する学びの推進のためのタブレット端末の活用について実践例を紹介しました。成果として、子どもたちが課題に対して追求し続ける授業が多く見られるようになったこと。課題として追求し続けるためのタブレットの活用の更なる研究。教師の活用力の格差。現在使用している端末の更新が課題と答弁しました。

タブレットの導入につきましては、導入から４年が経過し、来年度からは、国の情報機器整備事業費補助金を活用しながら更新を進め、最新のＩＣＴ環境を維持する方針であると答弁しました。県の共同購入に参加し、機種を選定や同時に導入すべき周辺機器などの仕様の選定等も含めて協議している段階であり、タブレット本体とキーボード、タッチペン等は、補助率３分の２で国庫補助対象となり、その他に必要なソフト導入経費や初期設定料及び教員の端末については補助対象外となっていることを付け加えて話しました。

また、電子黒板に関しては、現在、金山小学校と萩原小学校に設置、その他の学校には、全ての普通教室に大型モニターを設置していること。小中学校のＩＣＴ環境を検討するため、教育委員会事務局と教員等の代表により「ＩＣＴ整備事業ワーキンググループ」を組織しており、ＩＣＴ環境の推進については、ワーキンググループでの協議も参考とし、学校の適正規模等も見据えた学校施設の改修と合わせて、検討していきたいと答弁しました。

また、下平議員からは、給食費の無償化について質問がありました。昨年度、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、物価高騰による食材費の増額分を公費で負担することと３か月分相当の児童・生徒の給食費を無償化したことを伝えました。今年度、国庫補助はありませんが、食材費の上昇分を公費負担して給食費を据え置きと中学生の給食費半額助成を行い、保護者の経済的支援を行っていることを伝えました。学校給食費無償化につきましては、国に先行して実施する考えは現在のところないと答弁しました。

続いて今井政良議員からは、教材費等の無償化について質問がありました。教育予算の編成における優先順として、第１に「子どもの安全安心」次に「子どもの学校での環境・生活・学びの整備」、その次に「保護者への支援」と考えており、更にバランスよく進める考えを示しました。厳しい財政状況の下で、教材費を含む保護者への経済的支援についても、この考え方を軸にして、子育て施策全体の中で検討していきたいと答弁しました。また、低所得世帯など経済的支援を必要とされる方へは、「要保護準要保護児童生徒就学援助費」を通じて、給食費の減免や学用品、新入学用品等の援助費を支給していることも付け加えて答弁しました。

２．ケチカン、ペンサコーラ派遣団

今年度もケチカン市とペンサコーラ市の生徒の交換事業を行い、５月３０日から６月１０日までペンサコーラ訪問団１０人が、６月６日から１７日までケチカン訪問

団 17 人が下呂市を訪れていました。市長表敬訪問、下呂市の小中学校訪問、そして今年は様々な体験活動も行い交流を深めていただきました。6月9日にはペンサコーラ訪問団さよならパーティー、6月16日にはケチカン訪問団さよならパーティーに事務局長、教育総務課長とともに参加し、感謝の言葉を述べてきました。

3. 下呂市少年の主張大会の報告

6月8日、第19回下呂市青少年育成市民会議が開催されました。会は、わかあゆ賞受賞者の表彰、少年の主張下呂市大会、そして、地域を知り、地域から学ぶ実践発表として、「地域の子は地域で育てる」と題して、下呂小中コミュニティースクール会長：裁 昭人さんが、職場体験学習「寝屋子学習」の取り組みを発表しました。少年の主張大会では、各中学校から6名の代表の生徒さんがそれぞれの思いを堂々と発表していただきました。最優秀賞には、下呂中学校3年中島璃子さん、優秀賞には、金山中学校3年井戸啓人さんが選ばれました。中島さんは、「一人歩き」と題して、職場体験などから「試行錯誤する中でよりよい考え方をみつけていく生き方、中学生として社会へ参画するべき」と主張しました。井戸さんは、「感謝を伝える」と題して「家族の形の違いが、不幸を決める決定打ではない。」誇りに思う母へ感謝の言葉を述べました。両者を含め6名の主張は、私たち大人の胸にも突き刺さるものでした。この二人には、飛騨地区の主張大会に下呂市代表として推薦されました。

4. 下呂市中学校体育連盟主催大会の報告

下呂市中学校体育連盟主催の大会が開催されました。陸上においては6月9日に、他の競技については6月22日、23日と明日29日の三日間で行われます。22日、23日の様子から、特に3年生は、頑張ってきた成果を思う存分発揮した姿を見せていたと思います。また今年度は、部活動の地域移行完全実施の年です。陸上競技部がない萩原北中学校が陸上競技大会で女子総合優勝をしたことは、まさに地域移行の賜物です。地区大会においては、6月15日に陸上競技、他の競技は、7月7日より行われます。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からの報告はございません。

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 続きまして日程第5、議第12号 就学援助申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 日程第5、議第12号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認といたします。

教育長 日程第6、協議、報告事項になります。各課の業務報告をお願いします

(教育総務課長 説明)

(学校教育課対策監 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課課長補佐 説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 その他、報告事項はありませんか。
(文化財課長 菅田川の天然記念物「オオサンショウウオ」交雑問題について及び、ブラ萩原「萩原地区」で街歩きについて説明)

教育長 ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。

細江委員 現在、オオサンショウウオが生息しているのは、下呂市内で菅田川だけなのでしょう。

文化財課長 今、確認されているのは、菅田川、それから郡上が有名な生息地になっています。昔、飛騨川でも確認されたことがあります、それ以降は話を聞いたことはありません。白川町では確認されていますので飛騨川では生息できる環境にはあります。生息については、岐阜県から東では確認されていません。

小口委員 この近くでも「はざこ」と呼ばれている。その名前が残っているということはやはりこの辺りにも生息していたのではと強く思います。だから菅田川だけではないような気がしています。

三木委員 憂慮される事態であると思いますが、これを小中学校で教科教材として取り上げる、なぜ駆除が必要になるのかだとか、地元で起こっているこういった問題を学校の授業で取り上げてもらえればと考えます。

文化財課長 学校の児童生徒さんに知ってもらえたらと思っていますが、まずは金山菅田地域の方々に、この状況について説明会ができたかと計画しています。

教育長 今年は何匹捕獲する予定ですか。

文化財課長 50 個体の捕獲の予算要求をし、進めていきたいと考えています。

教育長 その他、よろしいでしょうか。
(学校教育課対策監 教育支援センターの利用状況及び部活動のクラブサポートの現状について説明)

教育長 最初に教育支援センター関係について、ご質問等はございませんか。

河尻委員 萩原地域以外の方は、家族送迎によるのか、公共交通機関により通われているのか伺います。

学校教育課対策監 詳細な確認は取れていませんが、送迎により利用しているという話は伺っています。公共交通機関については現時点で情報がございません。

教育長 教育支援センターの利用については、良い方向に向かっているということでしょうか。

学校教育課対策監 はい。その通りです。かなり利用者が増え、その利用者にとって心地よい空間があって、継続して利用して下さるという事実はございます。ただ、これからです。その子が、さらに幸せになるような空間づくりを引き続き気をつけながら継続したいと思います。

三木委員 個人的にニコリエを見せていただきました。いろいろな年代の子が混在していて、とてもよい雰囲気であると感じました。ただ、ニコリエは、隣にこども園もありと駐車場が広いわけではないので、その点が課題かなと伺いました。駐車場に関し何か進展はありますか。

学校教育課対策監 駐車場に関しましては、申し訳ありませんが今のところ具体的にお話しすることはございません。ただ、車同士はもちろん子どもたちが歩いてそこに来るという現状にありますので、そういった注意喚起も含めて、今後しっかり検討していく必要があると認識しております。

教育長 次に部活動のクラブサポートについて、ご質問等はありませんか。

教育長 クラブサポートにお願いする研修について状況を教えてください。

学校教育課対策監 現在の予定についてお話をさせていただきます。年度内に2回クラブサポートの支援を受け、指導者研修会を開く予定です。時期は11月頃と2月頃と予定しています。1回目は、指導者に対して栄養学を中心にした指導者講習会を開く予定です。中学校の子ども達に対して、技術の指導といったものは多くあるのですが、栄養面でアプローチをかけるということはなかなかありません。今回、大変いい機会をいただきましたので、ぜひ今年度、計画をと思っております。2回目については、トップアスリートから直接何かしら、具体的な指導をいただければというふうに考えています。例えばトップアスリートを指導している指導者、そのあたりは現在調整中ですが、どんな競技でいくかということも含め、検討している最中です。

教育長 その他よろしいでしょうか。

(学校教育課対策監 夏季の教育指導実践講座について説明)

教育長 その他よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を7月26日に開催することとし、これをもちまして第3回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第4回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年7月26日（金）
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後3時00分 ～ 午後4時40分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 なし
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
学校給食センター所長 今 井 健 人
地域振興課課長補佐 島 田 泰 明
7. 付議案件
 - 日程第1 会議録署名者の指名
 - 日程第2 会期について
 - 日程第3 前回会議録の承認について
 - 日程第4 教育長報告及び事務局報告について
 - 日程第5 議第13号 下呂市地域学校協働活動推進員の委嘱について
 - 日程第6 議第14号 下呂市立小・中学校で令和7年度において使用する教科用図書の採択について
 - 日程第7 協議、報告事項
 - ・各課業務報告
 - ・その他

（開会に先立ち市民憲章の唱和）

教育長 これより、令和6年度第4回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、三木朋哉委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

（委員全員 異議なし）

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

（事務局長 会議録要旨を朗読）

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

（全員挙手）

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 飛騨教育事務所の学校訪問について

6月3日の萩原小学校を皮切りに、7月1日の金山小学校、金山中学校まで、1カ月間をかけて、飛騨教育事務所学校職員課の学校訪問が行われました。校長との人事面談、管理職との懇談、授業参観をしていただきました。主な指導の視点としては、管理職については育てたい資質能力の明確化、自校の強みを生かした組織的かつ計画的な運営、人材育成、働き方改革、不祥事根絶の取組みについてです。教務主任には、主体的対話的で深い学びの授業改善、社会に開かれた教育課程を目指したカリキュラムマネジメントについてでした。生徒指導主事には、不登校の未然防止対策、いじめの未然防止対策の組織的な働きかけについてでした。

それらが授業の姿として、どのように表出されているかを、授業参観と懇談の中で見ていただき、曖昧さを指摘され、今後の学校経営の方向を示していただきました。訪問終了後、今年度の下呂市の学校は、創造性が増える経営が多くなったとの評価をいただきました。また、どの学校でも誠実に集中して学びに向かう児童生徒の姿勢がありました。

10月から11月にかけて、教育委員会訪問があります。課題を各校長と昨日、一昨日に確認しました。次回の教育委員会でお示ししたいと思っております。

2. 中学校体育連盟主催大会の報告

市大会が終わり、地区大会が始まりました。6月15日の陸上競技に続き、7月7日には剣道、他の種目は13日、14日、20日、21日に行われました。

県大会へは、剣道の下呂中学校と萩原南中学校の合同チームである女子剣友会と個人男子1人が出場しました。ソフトテニスでは下呂中学校男子、小坂中学校女子、個人で男子4ペアと女子4ペアが出場します。軟式野球では下呂中学校と竹原中学校と金山中学校の合同チーム、卓球では竹原中学校女子と萩原北中学校女子、個人で女子5人と男子1人が出場権を獲得しました。

一足先に行われた陸上競技の県大会では、萩原南中学校が3種目7人、萩原北中学校が2種目2人、下呂中学校が4種目4人、金山中学校が4種目4人の計17人が東海大会に出場します。剣道においても、女子剣友会が東海大会に駒を進めました。そして、本日ソフトテニス女子の個人戦があり、下呂中学校の1ペアが東海大会出場という報告を受けております。

さらに、萩原北中学校の二村あすみさんは、昨年に引き続き陸上競技200メートルで全国大会へ出場することになりました。

下呂市が行っている部活動の地域移行の成果が出ていると思っております。

3. 子どもの睡眠健診プロジェクトの参加について

7月11日、東京大学の岸 哲史（きし あきふみ）特任講師と懇談する機会を設けました。すでに昨年从小坂中学校が行っておりますが、睡眠の量、質、リズムが子どもの学力、体力、メンタルヘルスに大きな影響を与えると仮説を立て、積極的に睡眠改善に取り組むものです。1週間デバイスを装着し、各個人のデータを分析していただき、睡眠改善アドバイスしていただきます。これを下呂市の小中学校すべてに広げ、子供たちの生活改善につなげていこうと考えています。不登校の未然防止にも繋がるのではないかと考えます。今後、校長会に諮りながら進め、教育委員会でお諮りしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは2点、ご報告をさせていただきます。

1. 議会政策等説明会について

7月26日に、下呂市議会議員全員出席による政策等説明会が開催されました。この政策等説明会は、市の重要な政策等の形成過程における説明の場として、非公開ではありますが開催されるものでございます。教育委員会が考えている子育て支援策として、ランドセルの無償配布と学校徴収金の無償化について、今後検討していきたいという旨を説明させていただきました。

2. 夏休み期間のふるさと歴史記念館の取り組みについて

ふるさと歴史記念館では、子どもたちが縄文文化に触れる楽しみの1つとして、縄文体験を行っています。普段は土日だけですが、7月23日から8月31日までの間は、月曜日の閉館日を除き毎日体験していただけます。

また、1階出入口左の展示スペースは、普段はシャッターをおろして企画展のときに使っていますが、夏休み期間中の展示を充実させようということで、昔の道具と今の道具を並べて比較できるような展示をしています。あわせて、まち歩きイベント「ブラ萩原」で使った古文書や写真などの資料について、展示と解説をしています。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。

(質疑等なし)

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 続きまして日程第5、議第13号 下呂市地域学校協働活動推進員の委嘱について、事務局の説明を求めます。

(地域振興課課長補佐 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第5、議第13号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして日程第6 議第14号 下呂市立小・中学校で令和7年度において使用する教科用図書の採択について、事務局の説明を求めます

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

小口委員 下呂市中学生の課題について、総合的な学習で自分で課題をたて情報収集し整理して学習に取り組んでいるところの評価が全国的に見て低いということだが、総合学習の面で低いのか、その他の教科を比べても低いのか、教えてほしい。

また、生徒が自ら新たな言葉を獲得するということは大事にしたいと思います。

学校教育課長 課題について、各教科においては課題解決の学習が行われていますが、総合的な学習に限って言えば、こういう結果になると捉えています。探究的な活動がなされているかについては、今じわりじわりと広がってきているところです。

教育長 自分で課題を立てるとか情報収集して発表するというのは、各教科がやっているからこそ、逆に総合的な学習でもそれを生かしてないということに繋がっているのではないかという話もしております。これは分析しないといけないと思います。

竹田委員 地理が苦手だったのですが、推薦された地図には歴史との関連が記載されてお

り、学びやすい工夫があつて良いと思いました。

三木委員 教科書に二次元コードが記載されているが、タブレットの利用にあたり連動性や利便性についてはどうでしょうか。

学校教育課長 私も確認しましたが、内容も大変見やすく使いやすいと思います。タブレットでワークシートのようなものを読み込んで、そこに記載するというような工夫がなされています。

三木委員 タブレットを利用した学習と、実際にノートに書き込む学習とでは、両方を大切にしなければならないと思います。先生方の指導の中で使い分けが難しいと思いますが、バランスなどはどうなのでしょう。

教育長 ノートとタブレットのどちらを使った方がいいかは、今学校で研究しています。今まででわかったのは、小学校低学年の漢字の練習などはノートでやった方がわかりやすく、力がつくだろうということ。もう1つは、高学年では自分の考えや仲間の意見を考えて意見を長い文章にまとめるようなときは、ノートがやりやすく、自分が見やすくなるということが先生方から出ています。タブレットの使い方については、情報教育研究委員会がありますので、課題を出し、検証していきます。

また、この二次元コードについては、地区の採択協議会でも意見がありましたが、これの中身についての比較もあるが、県は現在の段階では中に入ることなく、その前の教科書で示して欲しいとのことでした。ただ、タブレットで使うのだから、中身についても検証する必要があるということのを再要求しまして終わったという経緯があります。

小口委員 音楽と美術について、2、3年の上下になっているのはどうしてですか。

学校教育課長 学習指導要領に則つてということであると考えます。

教育長 それでは、日程第6、議第14号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

これを、飛騨地区の協議会会長に連絡していくというような方法ですので、よろしく願います。ありがとうございました。

教育長 日程第7、協議、報告事項になります。各課の業務報告をお願いします

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(教育委員会事務局長 説明)

(地域振興課課長補佐 説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 その他、報告事項はありませんか。

(教育総務課長 岐阜県市町村教育委員会連合会総会の出欠について確認)

教育長 その他よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を8月30日に開催することとし、これをもって第4回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第5回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年8月30日(金)
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後4時00分 ～ 午後5時15分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 なし
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
地域振興課長 渡 邊 展
学校給食センター所長 今 井 健 人

7. 付議案件

日程第1 会議録署名者の指名

日程第2 会期について

日程第3 前回会議録の承認について

日程第4 教育長報告及び事務局報告について

日程第5 議第15号 就学援助申請に係る審査について

日程第6 協議、報告事項

- ・令和7年度下呂市の教育具現の施策について
- ・今後の学校の在り方に関するアンケート（案）について
- ・令和6年度下呂市教育委員会学校訪問について
- ・令和6年度下呂市内小中学校運動会について
- ・各課業務報告
- ・その他

（開会に先立ち市民憲章の唱和）

教育長 これより、令和6年度第5回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、竹田小織委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。
（委員全員 異議なし）

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。
（事務局長 会議録要旨を朗読）

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。
（全員挙手）

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。
教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 夏休み終了

37日間に及ぶ夏休みも終わろうとしており、月曜日より二期がスタートしました。夏休み中には、児童生徒の大きな事故の報告もなく、うれしく思います。子供たちも楽しい夏休みを過ごしてくれたことと思います。教職員におきましては4件の交通事故、2件は加害者ですが、両者ともケガもなく済んでおります。しかし、1件、学校の体育館で活動している時に指の腱を切って入院手術という教員がおりました。まだ、手術はありますが、学校には通勤しております。

2. 中体連全国・東海大会出場選手市長激励会について

8月1日に、東海大会出場萩原北中の女子卓球選手8名の教育長激励会、8月5日には、中体連全国・東海大会出場選手の市長激励会を行いました。全国大会出場は、陸上競技 200mへ出場する萩原北中学校3年の二村あすみさん。東海大会出場は、萩原南中学校、萩原北中学校、下呂中学校、金山中学校の陸上競技部の皆さん17名、萩原南中学校、下呂中学校女子剣道部の5名。下呂中学校女子テニス部の2名、そして春の県大会で準優勝した下呂中学校の軟式野球部18名です。総勢51人が全国、東海に駒を進めるという快挙です。それぞれの代表の抱負の中に、感謝の言葉とともに、多くの仲間で切磋琢磨できたことの良さや今年度から始まった下呂市地域クラブの良さを語ってくれました。当日は市長、副市長、副議長、スポーツ協会会長、そして教育長から激励の言葉をかけさせていただきました。

結果として、東海大会において萩原北中学校の二村あすみさんが3年生 200mで5位に入賞しました。その他は、残念ながら入賞はできませんでしたが、精いっぱい自分の力を出し切ったと思います。

3. ボランティア活動

夏休み、児童生徒が地域の一員としてボランティア活動に励みました。地域振興課の捉えているだけでも中学生548人、小学生90人、高校生12人、ジュニアリーダー50人の計700人です。地域の要請など直接依頼したボランティア活動を合わせると800以上が参加していると思われます。下呂学の出口としての貢献活動。夏休みを使った良い活動が増えてきており、下呂市で進めているふるさと教育、下呂学が順調に進んでいると思います。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは2点、ご報告をさせていただきます。

1. 令和5年度決算審査について

下呂市監査基準に準拠して決算審査が実施され、教育委員会事務局では、7月10日に一般会計教育費と学校給食費特別会計について審査を受けました。8月20日に監査委員から市長へ審査結果について意見書が提出されましたが、教育委員会部局については、いずれも適正に処理されているとして指摘事項等はありませんでした。

2. 教育委員会へのご寄付について

高山信用金庫とフコクしんらい生命保険株式会社から、SDGsの取り組み

として各 54,000 円ずつ 108,000 円の共同寄付をいただき、感謝状を贈呈しました。
大阪府高槻市の熊崎正（ただし）様は、太平洋戦争末期に疎開で小学 2～6 年生を羽根小学校で過ごされたご縁で、500 万円の多額のご寄付をいただきました。感謝状についてはご高齢でこちらに来られないということでご辞退されましたが、お礼状をお送りしております。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
（質疑等なし）

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 続きまして日程第 5、議第 15 号 就学援助申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。
（教育総務課長 説明）

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。
（質疑等なし）

教育長 日程第 5、議第 15 号について、承認される方は挙手願います。
（全員挙手）

教育長 全員挙手、承認といたします。

教育長 日程第 6、協議、報告事項になります。令和 7 年度下呂市の教育具現の施策について、事務局の説明を求めます。
（学校教育課長 説明）

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。
（質疑等なし）

教育長 また、じっくり見ていただいて、次の時にご意見いただけたらと思いますので、よろしくお願いします。

それでは、今後の学校の在り方に関するアンケート（案）について、事務局の説明を求めます。
（学校教育課長 説明）

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

河尻委員 アンケートに今後の各学校の児童生徒数・学級数等の状況を載せているが、これはアンケート対象の学校の分だけをお知らせするのでしょうか。

学校教育課長 はい。小坂中学校なら小坂中学校のみをお知らせする予定です。

河尻委員 全部の学校の状況もお知らせして、市全体の様子を知っていただく方が良いと思います。

学校教育課長 はい、検討します。

教育長 それでは、令和 6 年度下呂市教育委員会学校訪問について、事務局の説明を求めます。
（学校教育課長 説明）

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

小口委員 学校での過度な接待は結構です。

学校教育課長 そのように学校にお伝えしています。

細江委員 学校訪問で先生方の前でしゃべることにプレッシャーがかかります。私がこんな偉そうなことを言っているのかと思いながら、ストレスにもなっています。経験者でもないで、学校の課題について判断することは難しいです。

私たちが学校へ行く機会も少ないので訪問は楽しみにしていますが、1 教室ごとの授業参観の時間設定がとても短い。もう少し長く設定してもらい、子どもた

ちの学ぶ姿や壁の掲示などもじっくり見たいと思っています。先生方の専門教科での授業と思いますが、数学や英語など一部に偏ってしまうことがないよう、例えば音楽や体育など万遍なく色々な教科を見たいと思います。

教育長 中学校は専門教科ですし、小学校も教科担任制を導入しているので、今まで以上に先生方の自分の教科での授業を見てもらえenと思います。教育委員さんについては大名行列のように行くのではなく、自由に見てもらえるような参観の仕方も工夫してみてはどうでしょうか。

学校教育課長 当初は校長が教育委員さんと事務局長を案内するように考えておりましたが、見たいところで時間を取っていただくことも可能なようにさせていただこうかと思っています。

小口委員 昨年、じっくりと見ていたら校内で迷ってしまったということがあった。

教育長 学校でもガイド役の人員を出すことが難しいので、校長の案内について行っていただき、後は自由に見ていただくということでお願いします。

教育長 それでは、令和6年度下呂市内小中学校運動会について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

竹田委員 運動会の参観は全部でなく、限られた学校でもよろしいでしょうか。

学校教育課長 はい、それで結構です。

教育長 日程第6、協議、報告事項になります。各課の業務報告をお願いします

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 その他、報告事項はありませんか。

(地域振興課長 第39回国民文化祭の下呂市事業について説明)

教育長 皆さんぜひ参加していただければと思います。ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。

小口委員 地域の文化祭に集まる人や出品する人が少なくなってきた、地域の文化協会長が心配をしていると聞いています。昨年、馬瀬地域では「ふるさと祭り」と併せて実施し、参加が増えたようですが。

地域振興課長 確かになかなか作品が集まらず、苦労してみえるとは聞いています。今回は国民文化祭と合わせてということで、学校の作品をお借りして一緒に展示させてもらったらどうかなどの提案をしております。ぜひ、そのような形で盛り上げていただければと思います。

教育長 その他、報告事項はありませんか。

(教育総務課長 下呂市総合教育会議と下呂市教育大綱について説明)

教育長 その他よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を9月27日に開催することとし、これをもちまして第5回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第6回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年9月27日(金)
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後2時30分 ～ 午後3時45分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
5. 欠 席 者 委 員 竹 田 小 織
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
地域振興課長 渡 邊 展

7. 付議案件

- 日程第1 会議録署名者の指名
日程第2 会期について
日程第3 前回会議録の承認について
日程第4 教育長報告及び事務局報告について
日程第5 議第16号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について
日程第6 協議、報告事項
- ・議会の議決を経ずに行った教師用指導書の購入について
 - ・ランドセルの無償配布について
 - ・下呂市育英資金の改正について
 - ・各課業務報告
 - ・その他

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第6回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、細江洋一郎委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 9月定例議会の報告

9月2日より30日までの会期で9月定例議会が行われました。2名の議員さんから一般質問があり、私と事務局長で答弁をしました。

田中議員からは、少子化対策について、ランドセルの無償配布や教材費への支援の進捗状況について、新しい奨学金制度の計画の進捗状況について質問がありました。

少子化対策は、手厚い人の配置を行っているとし、23人の学業支援員やスクールサポートスタッフ、11人の不登校対策等指導員、5人の教科や特別支援教育やICT指導員、5人のALT外国語指導助手や国際交流員、4人の図書整理員、84人の部活動指導員を配置していること。また、教員のサポート体制を充実させる教材費等の公会計化について答弁しました。

保護者への支援として、社会科見学などの際のバス借上料、芸術鑑賞会の費用、特別支援学級校外活動費、不登校対策児童生徒活動費などの支援、部活動への支援として部活動育成補助金及び遠征の際の交通費補助、土日の合同部活で拠点校へのスクールバス移動や公共交通費の補助、社会人コーチへの謝礼などがあり、更に給食費についても、物価高騰分の公費負担、中学生の半額免除、地元食材を使用して毎月「ふるさと給食」を実施し、食材の差額分を公費でまかなっていると答弁しました。今後、これらのことを積極的に周知していくことをお約束しました。

ランドセルの提供については、アンケート調査結果を報告しました。制度について、賛成が全体の65%、反対が7%、どちらとも言えないが28%。ランドセルを希望するかについては、希望するが69%、希望しない方が29%、未回答が2%。年長児については、64%が希望、既に購入済みの方は40件ありました。より良い支援となるよう検討すると答弁しました。その後、市長さんからランドセルの提供を行うとの答弁がありました。

下呂市育英資金は、大学等高等教育への進学を希望する学生を経済的に支援するための奨学資金制度ですが、貸与を受ける学生の利用状況は年々減少し、令和6年度は10人になっています。利用者が少なくなった要因の一つとしては、日本学生支援機構の奨学金制度の拡充が考えられます。下呂市育英資金のメリットは無利子であることと返済時の減免規定があることですが、令和5年度に利用者を対象に実施したアンケート結果から、貸与金額が月額2万円または3万円と少ないことから、利用者の約8割が他の奨学金を併用していることがわかり、金額の増額と返済期間の延長を望む声が多くありました。そこで、下呂市育英資金のメリットを生かしつつ、高等教育を望む学生が利用しやすい制度となるように検討を進めていくと答弁しました。

今井政良議員からは、酷暑による熱中症とスポーツ練習、大会の見直しについてと子育て支援において教育面での新たな支援策について質問がありました。

酷暑期間中に行われる大会は、中学校体育連盟主催の大会で、全国大会までつながっており、授業に支障をきたさない夏休み期間中に行われること。その予選会である東海や県、地区、市大会が設定されており、現状、開催変更は難しいと答弁しました。しかし、下呂市大会においては、統一日での開催をしておらず、市中体連理事会の中で毎年、検討していると付け加えました。

部活動の練習や大会開催に伴う対応は、岐阜県教育委員会で示している熱中症対策ガイドラインに従って活動と運営を行っていること。具体的な熱中症計で示す暑さ指数WBGT、33以上となった時には、教育活動中止。31～33になった時

は原則中止ですが、時間をずらしたり内容の変更等を行ったりして行うことはできとなっていること。28～31 の場合は、10 分～20 分おきに休息をとり水分・塩分の補給を行ったり、散水をしたりして環境を整え活動を行うとなっていると答弁しました。

そのほかに熱中症対策として、WBGTを図る熱中症計で、活動前と活動中など2回以上は定期的に測定を行っていること。大会運営においては、試合の日程を早くしたり、余裕をもたせたりして休養と水分補給が確実に行えるようにしていること。養護教諭の配置や氷や経口補水液の常備、テントや休憩室を設けるなどの対応も行っており、今年度、下呂市の生徒からは、熱中症での体調不良者はでていなかったと答弁しました。

子育て支援については、田中議員と同じ答弁をしました。

2. 様々な学校行事と視察

9月も様々な学校の行事が展開されました。4日には下呂小学校で行われた「組曲 下呂石物語」の授業、6日には国民文化祭で紹介される下呂っ子フォークダンスが下呂小で行われ視察しました。地域を巻き込んだ教育活動の展開は、子どもたちに新たな力を培っていると感じました。

また、秋の運動会が始まりました。23日は萩原小。25日は小坂中と下呂中でした。子どもたちを前面に出した取り組みは、昨年より拍車がかかっていると感じました。

そんな下呂市の教育について、8月19日には長野県小諸市議会、9月6日は群馬県中安市教育関係者の方が来庁され、部活動の地域移行について話を聞きにみえました。子どもや先生たちが作り上げている下呂市の教育を更に広めていきたいと考えています。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは、人事異動についてご報告いたします。

9月1日付で人事異動があり、教育総務課の庄田剛課長補佐がまちづくり推進課に異動となりました。大変お世話になり、ありがとうございました。

代わりにまちづくり推進課から大前欣士主任主査が、教育総務課に配属されました。主に施設維持管理にかかる契約等を担当します。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 続きまして日程第5、議第16号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 日程第5、議第16号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認といたします。

教育長 日程第6、協議、報告事項になります。議会の議決を経ずに行った教師用指導

書の購入について、事務局の説明を求めます。

（教育総務課長 説明）

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか

三木委員 発覚の経緯について、「本事案が初めて2,000万円を超えることとなった要因は、教科書及び指導書のデジタル化により、購入価格が上昇したことによる」とありますが、この内容について、もう少し詳しく説明してください。

教育総務課長 今回購入したデジタル教材につきましては、単価が8,000円から81,000円、4年前の令和2年度は17,000円から68,000円で価格が設定されていました。大きく価格が上がったというところと、令和2年の時にはデジタルがそれほど普及していなかったため、デジタル分は34冊149万円ほどでしたが、今回は430冊2,160万円ほどとなり、初めて2,000万円を超えることとなりました。

三木委員 デジタル化の内容は、こういったところでしょうか。

学校教育課長 子どもの教科書とともに、教師は指導書を使います。教科書に赤線とか注釈、これをどう教えるのかという単元指導計画が入ったものの2冊を持っています。以前もデジタルはあるにはあったのですが、GIGAスクールによって非常に中身が充実してきました。例えば、パソコンやタブレットで映し出しますと、色々クリックするところがあって、動画が出て来ます。そのように指導する際の資料がいっぱい添付されるようになってきました。こういったところが、デジタル化によって価格が上がったということになると思います。

三木委員 今後ますます、価格が上昇する可能性があるということでしょうか。

教育総務課長 今後も先生方の使用されるデジタル指導書が増えていくと考えられるため、2,000万円を超える事案があると思います。

河尻委員 品名のところで「金山地域を除く」の意味を教えてください。

教育総務課長 教科書の安定供給の観点から、文部科学省が教科書供給業者を指定しています。金山地域は川辺町にある佐藤商店さんから購入しています。金山地域を除く地域については喜久屋商店さんからの購入となり、二つに分かれております。

河尻委員 金山地域については、今回の議会の議決を得るべき2,000万円を超える動産に含まないということですか。

教育総務課長 金額的には260万円ほどでしたので、議会の議決を得る必要はありませんでした。ただし、金額は少ないですが、「動産」の取り扱いについては、間違えないように取り扱っていきます。

教育長 ちなみに、教科書販売会社は決まっていて、全国で2,600数軒しか指定されていません。

教育長 次にランドセルの無償提供について、事務局の説明を求めます。

（教育総務課長 説明）

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか

河尻委員 軽量ということでしたが、普通のランドセルはどうでしょうか。

教育総務課長 インターネットからの情報で恐縮ですが、普通のランドセルは1.1～1.3kgと言われております。市が提供しようとするランドセルは、サイズにより930gと1,025gです。竹原地域で使用されているランドセルは約900gです。ネットで検索する平均よりは軽量であることから、こちらをと考えております。

細江委員 値段はいくらですか。

教育総務課長 資料にある「わんパック15」は15,950円です。普通のランドセルは、インターネットで検索すると、令和6年度では59,000～80,000円くらいが平均と

なっております。

細江委員 過去にはリュックサックもあったかと思うが、ほとんどランドセル一色になっているような気がします。将来、市から支給されるランドセルが主流となるようにすすめていくならよいことだと思いますが、購入されたランドセルと支給されたランドセルが中途半端な状況だと違和感があるというか、差別感が発生するといった心配があるように思います。

教育長 校長会でもこの話をしました。今の時点でランドセルばかりではなく、背負って来るものは自由です。ナップザックで通っている子もいるという状況です。校長会からは、各家庭の希望もあるため統一しないことをお願いしたいとのことでした。これは支援策の一つであって、学校としては選択の中の一つという捉え方でやらせていただければということです。ただ、各学校からの動きがあれば、PTAなどで話し合いをしながら、学校の中で統一することがあっても問題ありませんと回答させていただきました。

下呂市では前から、全て統一して決めるのではなく自分で選択する、差別をしない思いやりの心を養う、そういう教育がされています。下呂市の教育の中で差別的なものがあれば、そういうことをする世界ではないということを学校全体でやっていこうと捉えています。心配はもちろんあると思いますが、学校の先生方はそのような方向で動こうとしておられます。

三木委員 ランドセルの軽量化という目的ですが、使わない教科書は学校に置いてくることがある程度すすんでいるかと思います。学校によっても違うでしょうが、教科書の持ち帰りはどのような状況になっているか教えてください。

学校教育課長 基本的には学校に置いて行ってよいということになっています。家で学習する場合は、その教科書を持ち帰り、勉強して持ってくるというところが多いという状況です。

三木委員 まだ、タブレットに全て入っているという状況ではないですね。出来ればランドセルが要らなくなるくらいになればよいという感想を持ちました。

教育長 可能性として、デジタル教科書になっていくことは間違いないと思います。全てではありませんが、段々とタブレットだけという方向にはなり、持っていくものは減っていく可能性があると考えております。

小口委員 今年度は来年4月に入学する子で希望されない方への支援策がありますが、来年度は希望されない方への支援が何もないということですね。

事務局長 市長としては、選択は自由であるということがありますので、希望される方に対しては市の支給するランドセルを使っていただきたいけれども、自由であることと購入される方については経済的な余裕もおありでしょうから、強制はしませんというお考えを述べておられます。

小口委員 強制ではないという考えはわかるが、希望者だけへの支援では平等ではないという印象があるのが心配です。

教育長 これは、子育て支援の一つであるため、負担が大きい人への援助として行って行けばいいと考えています。今後そのような話がどんどん出たら、色々な自治体でやっているような入学お祝い金という方向も、必要ならば考えていきます。

小口委員 不平等感を持たないようにやっていただければいいかと思います。

教育長 次に下呂市育英資金の改正について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか

教育長 日本学生支援機構と比べると、変更後の貸与額は同等、入学一時金は下呂市だけ。海外派遣貸与についても下呂市だけです。

教育総務課長 海外派遣事業については、他の市町と比較しても下呂市だけです。

教育長 日程第6、協議、報告事項になります。各課の業務報告をお願いします

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はありませんか。

河尻委員 地域振興課の報告で9月26日のこども計画検討会議というのは、どのような会議か簡単に教えてください。

地域振興課長 こども家庭課が中心となり、下呂市こども計画の策定を進めております。地域振興課の青少年、家庭教育など、関係する部署の担当が集まって検討をしているところです。

河尻委員 今の段階では、集まった課の中で何について検討しているのでしょうか。

地域振興課長 市としての総合的な計画になるのですが、子どもをどう支援していくかの計画です。

学校教育課長 国のこども計画があつて、それを受けて岐阜県の方でも策定をし、下呂市の方でも策定をしていくということです。今はワーキンググループができて、中身を検討しています。現在、子どもに関するどういった支援をしているのかを持ち寄りまして、その中でどういったことを盛り込んでいくか、集約しているような段階です。

河尻委員 今すでに生まれている子どもについてのことなのか、子どもを増やそうという計画なのか。こども計画が漠然としたものなので、質問させていただきました。

教育長 今いる子どもに対して、親や地域がどう関わって子どもを育てていくかということ。子どもの意見も聞く。学校とかではなく、全てでということです。

教育長 その他、報告事項はありませんか。

(教育総務課長 岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会について説明)

(学校教育課長 学校訪問及び中学校音楽会について説明)

(地域振興課長 国民文化祭下呂市の事業及び南飛騨アートディスカバリーについて説明)

教育長 19日に希望する校長先生と一緒に、南飛騨アートディスカバリーの会場を見してきました。作品ができたものと、今作っているものがあります。全部見ようと思えば3時間程かかるくらい広いところでやっている。ビックリするような大きさとか細かい美術作品とか色々あつて、ぜひ見た方がいいなと思います。1回行くと半日かかるということで、宮田小と尾崎小は近いので行きます。小坂は行く方向で検討中、下呂中の美術部がボランティア活動でかかわることになっています。あとは、土日たくさん行くように仕向ける方向で動いている状況です。もしかしたら、今回これを見ることで20年後に美術家が生まれる可能性があるかなということもあります。

ぜひ見に行ってくださいと思います。

教育長 その他よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を10月25日に開催することとし、これをもちまして第6回

下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第7回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年10月25日(金)
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後4時00分 ～ 午後5時15分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 なし
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
地域振興課長 渡 邊 展
学校給食センター所長 今 井 健 人

7. 付議案件

日程第1 会議録署名者の指名

日程第2 会期について

日程第3 前回会議録の承認について

日程第4 教育長報告及び事務局報告について

日程第5 協議、報告事項

- ・今後の学校の在り方に関するアンケート調査のお願いについて
- ・教育委員会点検・評価報告書について
- ・各課業務報告
- ・その他

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第7回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、河尻明子委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 下呂市PTA連合会との懇話会

10月4日に下呂市PTA連合会からの要望で教育長との懇話会が開催され、PTA連合会からはPTA会長と子育て委員22名の方が参加されました。今回は、私から「下呂市の教育と今後の展望」について講話をしました。今年度作成した下呂市の小中学校教育について、成果と今後の方向について示しました。最後に、「望ましい適正規模でない学校の今後の在り方について」保護者や生徒からアンケートをとること。その結果から今後の学校の在り方を検討してほしいと協力依頼をしました。

2. 運動会

萩原小学校、小坂中学校、下呂中学校に続き、運動会を視察しました。私は、5日に金山小学校、12日に上原小学校、17日に尾崎小学校、20日に下呂小学校の運動会を観戦しました。他の学校も学校教育課長、対策監で手分けして見て回りました。児童の主体性を大切にした“児童が主役”の運動会に更に拍車がかかってきたと感じました。各学校の先生たちが、予測困難な未来社会を生き抜くための資質能力を求めている姿だったと感謝しております。参加していただいた教育委員の皆様、ありがとうございました。

3. 学校訪問

17日下呂中学校を皮切りに学校訪問が開始されています。6、7月に行われた飛騨教育事務所学校職員課の訪問で明らかになった課題に対しての成果、そして次年度に向けた学校経営の課題を明確にする訪問です。また、次年度の人事異動を考える訪問です。現在、6校が終わりました。教育委員さんから、私たち教員とは違う視点での話はとてもためになります。残り9校ありますが、よろしくお願いします。

4. 秋の文化行事への参加

今年度は、国民文化祭が岐阜県で開催されます。14日には、岐阜メモリアルセンターで開会式が行われました。下呂の龍神火祭りの龍の舞、鳳凰座の歌舞伎の演技に下呂市の子どもたちも参加し、堂々と表現してくれました。また、19日には、南飛騨健康増進センターで、南飛騨ArtDiscoveryが開催され、開会式に出席しました。下呂中、金山中学生の吹奏楽部の演奏が花を添えました。11月24日までの開催です。小坂小、宮田小、尾崎小は学校での見学を計画しています。下呂中学校美術部はボランティアとして参加しました。他の児童生徒にも見学するよう呼び掛けています。20日は、鳳凰座で国民文化祭としての地歌舞伎が開演され、竹原小学校の児童の子ども歌舞伎も披露されました。子どもたちもとても良い経験をしていると思います。

そして27日は、みどりの祭が皇樹の杜で。11月2日3日は白雲座歌舞伎が白雲座で。11月10日はフォークダンスフェスティバルがアクティブで、11月17日は下呂音楽祭がアクティブで開催されます。子どもたちの文化に触れる機会が盛りだくさんであり、更に豊かな体験を促していきたいと思います。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは、3件報告させていただきます。

1. 中学生海外派遣事業について

今年度もペンサコーラ市へ令和7年3月21日から4月3日までの14日間、ケチカン市へ3月26日から4月4日までの10日間、中学生の海外派遣事業を実施

します。10月11日に参加希望の中学生の面接を実施しました。審査の結果、合計で29人を決定しました。11月4日から事前研修を開始する予定です。細江委員・三木委員にもお忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。

2. 教育委員会への寄付について

2件のご寄付をいただきましたので、ご紹介させていただきます。1件目は、7月から9月の3回の学校給食へ萩原町宮田の谷下農園様から「有機栽培のトマト」112kgをいただきました。谷下農園様からは令和5年度にもご寄付いただいております。2件目は、萩原町萩原の金子工業株式会社様から、萩原南中学校へ屋外用の放送設備と理科室用の椅子をご寄付いただきました。こちらは、大垣共立銀行の「OKB地域応援私募債 拍手喝采通常型」を利用し、金子健太郎社長の母校へいただいたものです。10月4日に南中で寄贈式があり、7日に市長室で感謝状を贈呈しました。

3. ふるさと歴史記念館の企画展について

市政20周年記念事業として「よみがえる ふるさとの学校―下呂市内の学校資料から―」を開催します。市内の小中学校で大切に守り伝えられてきた学校資料を中心に展示し、地域とともに歩んできたふるさとの学校の歴史を振り返ります。開催期間は12月3日から1月19日までです。広報げろ11月号に掲載して周知します。現在チラシを作成中ですので、次回の教育委員会でご案内させていただきたいと思っております。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 日程第5、協議、報告事項になります。今後の学校の在り方に関するアンケート調査のお願いについて、事務局の説明を求めます。
(学校教育課長 説明)

教育長 案ということで出しておりますが、見ていただいてご意見ご質問があればお願いいたします。

小口委員 こういうことをやらなければならないなと思っておりました。以前に金山4つの小学校統合が見送られたときは、市の方から提案したように感じて反対があったようでした。その後、馬瀬中、中原小、金山4小が統合となったが、全て地域やPTAから声が上がってきたものでしたので、納得できたと思うんです。

先ほど教育長がおっしゃったように下呂市PTA連合会の懇話会でその話題が出たということは、PTA連合会のほうから、教育長にそろそろ考えてほしいという声があったのでしょうか。また市からの押し付けと思われたりしたら、要らないところで軋轢を生むような気がしています。アンケートを取られることはいいと思いますが、市の主導ではないことが伝わりづらいのではないのでしょうか。

学校教育課長 ご意見ありがとうございます。私たちも危惧しているところです。お願い文書の中に「学校統合については保護者や地域の思いを大切に考えていくことに変わりはありません。」とありますように、地域の方や保護者の方の意見を踏まえて、要望があれば市が動くということでやっていきたいと考えていますので、ご理解ください。

小口委員 そういうところに気を付けていくことで、地域の理解が大きくなると思います。

教育長 議会からもこの質問がありました。それぞれの学校の評価の中でも統合の話は一切出ていない、私のところにもその話は一切来っていない。では、本当にそのこ

とを思っていないかという、「どうしたらいいだろうかと思う」とPTA連合会の中でも話が出ました。1番は望ましい適正規模でない学校の在り方について。望ましい学校規模とは、教育を論ずる中で子どもたちにとって望ましいだろうということで出されたものなので、この答申は大事にしていこうということは変わりありません。ただし、放っておいても進まないこともあり、意見を聞くことが大事であるから一步踏み出ささせていただくということです。学校教育課長が言ったように、統合についての考え方は保護者や地域の思いを大切にする。議会でも答弁していますが、学校は子どもたちだけのものではないことも重々承知ですので、そこを大事にしていこうということです。アンケート項目の「どんな学校にしたいか」は大事なので、学校経営に使わせていただく。もしかしたら、これが大きな流れになることもあるので、PTAにもお示しして皆さんで考える場を作っていただくということから、まず入っていきたいと思います。このまま何もなく流せば非常に楽だと思いますが、一步進めさせていただく。学校の保護者と地域では違う思いがきつとあると思いますので、教育委員の皆さんにもそういった意見を聞いていただきたい。もしそういう方向になれば、最終的には学校と保護者が話し合ったことを、保護者やPTAから地域へ思いを持っていくということになると思います。私たちは色んな質問に真摯に丁寧に答えながら、それぞれの学校の方向を作っていきたいと思います。色んな声が飛んでくると思いますが、どうかよろしくお願いします。

小口委員 馬瀬中の時に、小学校のPTAが話し合いました。その後中学校のPTAで話がまとまってから、地域へ持っていったけれども、地域と親さんでは違うんです。そういうことを大事にさせていただけるということですので、いいと思います。

河尻委員 今回アンケートを取った後に、集計結果を地域の方に投げかけるということですか。

教育長 まず、学校とPTAにお示しします。

河尻委員 その後、地域の方からの思いを聞く機会があると思いますが、地域の方へは保護者とか学校である程度決まった内容を説明するということでしょうか。それとも、地域の意見を吸い上げるようなアンケートなどがあるのでしょうか。

教育長 今までの統合の経緯を見ますと、PTAから話が出ました。PTAがそれぞれの地域へ出かけて行って「こういう考えがありますが、皆さんどうですか」と話し合いの場が持たれています。教育委員会としては地域や保護者の意見を大切にしたいと思うので、質問があった場合には答えるという姿勢は取りますが、私たちから地域へ何かしようということはやらない方向で行こうと思っています。

河尻委員 わかりました。

教育長 大変なことになるかも知れませんが、どうかよろしくお願いします。

教育長 それでは、教育委員会点検・評価報告書について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか

三木委員 点検・評価は、法律の規定に基づき各報告がされていると思います。下呂市独自に別のものがあるかもしれませんが、先生についてスキルアップの評価はあるが、他の項目がないようです。先日の学校訪問で印象的だったのが、若い先生が

「学校で教えることが楽しい」という感想をもっているということ。子どもが「学校が楽しい」「授業が楽しい」と言うこととともに、先生のやりがいとかメンタルとか、そのような聞き取りも必要かと思いますが、すでにそういったことはあるのでしょうか。

学校教育課長 それぞれの学校評価の中にはありますが、統一的なものではないので、そういった指標でとっていくことも検討したいと思います。

三木委員 不登校の改善がみられる学校とか、勤務校だけでなく他校の様子や市の状況を見ることで参考になると思います。先生方も概観できるものがあっても良いという感想を持ちました。

学校教育課長 ありがとうございます。前向きに検討していきたいと思います。

教育長 新たにアンケートを取らなくても、既にそれぞれの学校にあるものを見てもらうと良いのではないかと。不登校のことでは、今日も教育支援センター「ふらっと」で色々な担当者の交流会がありました。不登校対策の様々な取り組みを教育委員の皆さんにも知ってもらうことが大事ですので、どこかで示してもらえるよう事務局へお願いします。

小口委員 菅田川のオオサンショウウオは交雑体が6割もいるということですが、外来種を入れたということですか。

文化財課長 50年ほど前に、中国から食用として「チュウゴクオオサンショウウオ」が国内に持ち込まれました。これをどこかで放流したため交雑個体が生まれ、その交雑個体が菅田川にも入ってきた、誰かが人為的に入れたということです。在来種に比べて非常に繁殖力が高いため、子が子を産みどんどん増えていったものです。

小口委員 菅田川へチュウゴクオオサンショウウオを入れたのではなく、誰かが交雑個体を入れたのではないかとということですね。

文化財課長 「F1」と呼ばれる、全くの交雑個体が見つかったのではなく、その子孫が見つかった状況です。

小口委員 先日、地域の人にも交雑個体が見つかった経緯を聞かれました。

竹田委員 地域学校協働活動推進事業の「放課後子ども教室」は、どんな活動をしていて、地域のどんな方が活動してくださっているのか教えてください。

地域振興課長 元々、中原と上原だけで行っていたものです。学童保育をやっていないため、地域の方が自分たちで子どもたちを見守るという活動です。特に有資格者ということではありませんが、色々な地域の方が交代で見守り活動をしてくださっています。中原については、スタッフの確保が難しくなったこともあり、昨年で終わりとなりました。

細江委員 社会教育については種類が多く様々で、細かい活動をされていると感心します。ただ、目新しい事業があまりないように見えますが、新しい活動をどうされているのかと、社会教育委員はどんな関わりを持っているのかをお聞きしたいです。また、昨年から図書館長が任命されていますが、こういった活動をされていますか。

地域振興課長 新しい事業があまりないと言われればそうかも知れませんが、地道に色々取り組んでいきたいと思っています。最近では中学生のボランティア活動が盛んになっており、地域と子どもとのコーディネートを積極的に行っています。生涯学習、文化振興などが弱いのかなということは否めませんので、これから考えていきたいと思っています。社会教育委員には、年に何回か会議や行事に出ていただいています。新しい委員さんが入られ、例えば社会教育団体の情報をホームページで

も積極的に公表してほしいなど、色々ご提案をいただくようになっております。県の社会教育委員をされていた方も入られ積極的な動きもありますので、今後変わってくるのかなと思っています。図書館長は2年目となりますが、各図書館の調整が大きな業務だと思います。現在の図書館長は図書館の専門家ではありませんが、これまでできていなかった各図書館の情報共有や情報発信が徐々にできてきています。

細江委員 社会教育委員の活動があまり活発でないのであれば、図書館の利用向上について協力してもらってはどうか。色々なアイデアをいっぱいお持ちの方々だと思います。社会教育委員には、色々な提言をしていただくと良いと思います。

地域振興課長 ありがとうございます。多方面に色々な能力をお持ちの方がいらっしゃいますので、ご意見をいただくような機会を作っていきたいと思います。

教育長 今回の評価ではありませんが、青少年育成市民会議では、今年は「わかあゆ賞」の表彰をやられた。「わくわくインターナショナルフェア」は、これまで星雲会館ばかりだったのを今年は下呂市民会館で行いました。「親子わくわく科学体験教室」もニコリエで2か月に1回行っている。地域学校協働活動がうまく動き出したので、子どもたちのボランティア活動が増えてきた。社会教育について新たなものではなく同じ活動ですが、それぞれが新たに色々なことを生み出していると感じました。

教育長 それでは、各課の業務報告をお願いします

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はございませんか。

(質問等なし)

教育長 その他、報告事項はありませんか。

(教育総務課長 岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会について説明)

(学校教育課長 中学校音楽会及び令和の学び公表会について説明)

(地域振興課長 国民文化祭下呂市の事業について説明)

教育長 その他よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を11月22日に開催することとし、これをもちまして第7回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第8回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年11月22日(金)
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後4時07分 ～ 午後4時55分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
5. 欠 席 者 委 員 竹 田 小 織
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
地域振興課長 渡 邊 展

7. 付議案件

- 日程第1 会議録署名者の指名
日程第2 会期について
日程第3 前回会議録の承認について
日程第4 教育長報告及び事務局報告について
日程第5 議第17号 就学援助申請に係る審査について
日程第6 議第18号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について
日程第7 協議、報告事項
- ・ランドセル無償配布について
 - ・今後の学校の在り方に関するアンケート調査について
 - ・各課業務報告

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第8回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、小口晃生委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 教育委員会学校訪問について

10月から始まった教育委員会の学校訪問も、19日の尾崎小学校で終わりました。

教育委員さんにおかれましては、子どもの姿や教師の指導・授業中の動き、そして管理職からの説明などからご指導いただきました。私たちにはない視点からの指導は、私も勉強になりました。学校においても、今後の学校運営に生かされると実感しております。今回の訪問については、6月7日に行われた飛騨教育事務所の訪問で明確になった課題についての指導です。事務所の指導を真摯に受け止め、全ての学校で取り組んでいただいたことは下呂市の学校の良さと思います。その評価とともに更なる具体策を示してきており、今後の学校経営に生かしていただけると感じています。昨年以上に成果が表れていた訪問でした。

2. 下呂市の取組の広報活動

下呂市の取り組みである「下呂市の働き方改革～16:30 生徒の活動終了など～」や「部活動地域移行」について、10月23日兵庫県尼崎市議会、10月30日愛知県長久手市議会、10月31日長野県豊丘村議会が来庁され、話をしました。また、10月11日には、長野県塩尻市教育委員会と中学校の教職員と下呂中学校長が、「下呂市の働き方改革」を交流しました。10月29日の岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会では、「下呂市の部活動地域移行について」発表しました。教育委員さんの出役ありがとうございました。下呂市の取組が各地で評価を受けていることはありがたいと思っております。

3. 各学校の記念式典

10月27日には益田清風高等学校の100周年記念式典、11月8日には高山高等学校20周年記念式典があり、来賓として出席してきました。また、11月9日には、萩原小学校150周年記念式典があり、所管する教育委員会の教育長として挨拶をしました。授業参観や萩原小学校の卒業生である漫画家のくさかべゆうへいさんの講演での児童の学びの様子を多くの参観者から評価していただきました。萩原小学校は、11月28日に令和の学びの公表会を控えています。きっと学びの多い発表をしていただけたと思っています。

4. 人事面談

11月6日と8日に下呂市15校の校長と次年度の人事構想について面談をしました。それを基に12月2日と4日に飛騨教育事務所との人事面談を行っていきます。いよいよ次年度に向けての動きが加速していきます。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局 事務局からは、2件報告させていただきます。

1. 令和6年度定期審査について

令和6年度定期監査実施計画にもとづき、11月15日に教育委員会事務局の定期監査が実施されました。教育委員会の概要と主要事業について私から説明したのち、あらかじめ各課に示された監査項目について、担当課長から資料に基づいて説明をしました。主な監査項目は、学習者用デジタル教科書の活用状況について、埋蔵文化財整理・収蔵等設備整備事業について、学校給食の食物アレルギー対策についてなどです。別の日程で小学校3校、中学校2校の監査が実施されています。監査結果については、後日通知されることになっております。

2. 下呂市長の学校訪問について

11月21日に山内市長が宮田小学校を訪問されました。宮田小学校では、体育館などの施設や学校備品などを確認されたほか、4年生から6年生合同での総合

的な学習「ふじがもりタイム」を参観されました。子どもたちは、「観光」「食べ物」「民話・方言」などのテーマで下呂市の良いところについて調べており、市長は「下呂市特産の食べ物について」のアンケートや「下呂市の観光のために取り組んでいることは何ですか」のインタビューに答えられました。授業や校内活動の中で、子どもたちがタブレットを自由に使いこなしている様子や、ふるさと下呂について生き生きと学んでいる姿を見てもらえて良かったと思います。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 続きまして日程第5、議第17号 就学援助申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 日程第5、議第17号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして日程第6 議第18号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について、事務局の説明を求めます

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 日程第6、議第18号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 日程第7、協議、報告事項になります。ランドセル無償配布について事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

三木委員 二種類のサイズを提示したのはなぜですか。

教育総務課長 モンベル社の基本的なサイズは「わんパック14」で、全国の自治体でも配布されているそうです。お子さんの体格に合わせて選んでいただけるよう、すこし大きな「15」の二種類のサイズを準備しました。

三木委員 身長が伸びても「わんパック14」で使いにくいということはないということですか。

教育総務課長 はい、その通りです。

小口委員 保護者への周知はどのようにされますか。周知の対象はどこまでとなりますか。

教育総務課長 こども園から発信するメールサービス「コドモン」によって、お示しした資料を送信し周知します。ランドセルは早目に購入されることが多いため、年少・年中児の保護者に向けて、この資料に加えてこの制度を来年度以降も続けるということを周知します。必要があれば、各こども園での説明も考えていきます。

事務局長 8月にこども園の年長・年中・年少児の保護者を対象にランドセルの制度についてアンケート調査をしました。その後、9月議会で市長がランドセルの無償配布をしたいと発言したこと踏まえて、年長・年中・年長児の保護者へアンケート

結果と合わせて、市がランドセルの無償配布をすすめる予定であることを既にお知らせしております。12月議会で予算が承認されましたら、この制度の実施が確定できますので、年長児には制度の案内と正式な申請手続きを、年中・年少児には今後の制度の実施についてお知らせをしたいと考えています。

教育長 年長児については制度の周知とランドセルの申請案内を、年中・年少児には制度の周知をスマホで見てもらおうということですね。

教育総務課長 はい、スマホで資料を見てもらおうようになります。

河尻委員 12月に市へランドセルを申請した後、急な転勤などで市内小学校に入学しない方への対応はどうなりますか。

教育総務課長 申請をいただき、配布する時点で市内にお住まいの方にはランドセルをお配りします。その後、転出された場合でも返還していただく必要はないとご案内しております。

教育長 続いて、今後の学校の在り方に関するアンケート調査結果について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

小口委員 適正規模検討委員会の報告がありますので、PTA等へお知らせをする際には、あくまでも市が統合をすすめているという誤解を生まないようにしていただきたいと思います。

学校教育課長 承知しております。資料にはグラフでお示しをしていますが、対象となる学校について、結果をまとめることなくそのままお知らせしようと思っています。

小口委員 やはり説明によっては、そういう印象を与えてしまうこともあるので、十分に気を付けてください。判断されるのは保護者や地域の方だと思います。判断という言葉が適当かどうか分かりませんが、言葉選びは非常に難しいと思います。

教育長 アンケート結果はそのままお渡しし、校長先生方には「こういう思いがあります」と、そのまま伝えます。そういう中、PTAで話し合いをされて、もしかしたら次年度に向けて検討委員会が生まれるかもしれない。検討委員会になれば、これまでの統合の経緯がそうだったように色々な質問が出てくると思いますので、私たちはそれに答えていく。それで、もし、もし統合となれば、要望が出てから我々は動くという方向で行く予定でございます。

河尻委員 以前PTA主催でアンケートを取ったことがあったかと思いますが、今回なぜ市がアンケートを取ったのかという質問が出るような気がします。それにはどう回答しますか。

教育長 まず、小中学校の適正規模についての報告があったということで、教育委員会はその答申を受ける立場であり、それは尊重しています。今後どんどん児童生徒数が少なくなるという状況を、まず知っていただくことが大切であろうということで考えています。

三木委員 まだ何も思惟も意図もない中で、現在のそれぞれの学校整備の状況から、変な憶測が起こる可能性、統合先の道筋があるように見られてしまう恐れはありませんか。

教育総務課長 現在、市が行う学校施設整備については、財政的な面だけでなく教育的な面からの考慮もしながら、やれるところから整備をすすめています。厳しい財政状態のなか、すべての学校の特別教室にエアコンを設置します。今年度は南部の中学校3校に、来年度から北部の中学校、南部の小学校、北部の小学校の順に計

画的に設置する予定です。その後、全中学校の屋内運動場のLED化も計画しております。現時点で、施設整備の面でそういった誤解を受けるような計画にはなっておりません。

教育長 粛々と進めるしかありません。先ほどのような手順で進めさせていただきますので、どうかよろしくお願いします。

教育長 それでは、各課の業務報告をお願いします。

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はございませんか。

(質問等なし)

教育長 その他よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を12月23日に開催することとし、これをもちまして第8回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第9回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年12月23日(月)
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後4時00分 ～ 午後4時55分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 なし
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
学校給食センター所長 今 井 健 人
地域振興課長補佐 古 谷 卓 也
7. 付議案件
- 日程第1 会議録署名者の指名
- 日程第2 会期について
- 日程第3 前回会議録の承認について
- 日程第4 教育長報告及び事務局報告について
- 日程第5 議第19号 就学援助申請に係る審査について
- 日程第6 議第20号 下呂市育英資金給貸与に関する規則の一部を改正する規則について
- 日程第7 協議、報告事項
- ・各課業務報告
 - ・令和7年度タブレット端末の更新について
 - ・オオサンショウウオ交雑問題への取り組みについて

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第9回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、三木朋哉委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 12月定例議会の報告

11月29日から12月20日、第6回下呂市議会定例会が行われました。一般質問を5人の議員からいただき、私と事務局長で答弁しました。以下が答弁内容です。

【中島ゆき子議員】：子育て支援についての考え。令和7年度の新1年生は、無償のランドセルを希望しない場合は15,000円の補助があるが、令和8年度以降に補助がないのはなぜか。

保護者への支援として、大きく2種類の方法がある。すべての保護者に平等に助成するもの。もう一つは対象を限定し支援するもの。今回の場合は、全ての新入学児童を対象とするが、保護者からの申請により必要とされる方を限定し支援するとした制度である。

7年度新入生には、周知の前に既に購入済みで選択の機会がなかった方もおり、公平性が保たれないとの判断から、今年度に限り特例的に支給品と同額程度を支給する。令和8年度以降の新入生については、早期に十分な周知を行い、ランドセルの無償配布希望について選択機会を全員に提供させていただく。

【田中喜登議員】：ウェルビーイングを学校教育の中でどう育てていくか。

学校教育の中では、子ども一人一人の自己肯定感を高めることが大切。下呂市の教育の目指す4つの柱の一つ「一人一人が輝ける学校生活と家庭生活を育む教育」において、学校生活の中の授業や行事、部活動などで達成感を味わえるよう努力している。放課後や休日の生活においても、時間の有効活用を考え、挑戦心を促し達成感を味わえるよう取り組んでいる。また、特別支援学級の子や不登校の子も含め全ての子に存在感を感じられる教育を行っている。

さらに、社会の中の一員として、他との心地よい関係づくり、協働の力を育むことも大切。4つの柱の一つ「地域と力を合わせて創る下呂学（ふるさと教育）の推進」は、最終的には地域への貢献までを考えた総合的な学習の時間を核とした教育。すでにボランティア活動などの姿が多く見られており、子どもがウェルビーイングの思いを感じている。地域の方においても同じような思いを感じており、子どもを真ん中においた取組は、下呂市のウェルビーイングにつながる方法だと考える。

【尾里集務議員】：将来の小中学校の在り方について、市が行ったアンケート結果を踏まえての考えと中学校の部活動の地域移行についての考えは。

調査の趣旨は、小中学校の児童生徒数や学級数の減少に伴い、今後の学校の在り方について保護者や中学生に思いや考えを聞き、今後の教育行政や学校経営に生かしていくもの。

今後の学校はどのような学校であればいいかの問いの回答は「仲間と関わりながらいろいろな考えを話し合える学校、人間関係を作っていける学校」「互いに仲良くできる学校」が多かった。保護者はそれに加え「一人一人が細やかに丁寧に見てもらえる学校」も多く、生徒は「運動会や合唱・文化祭などの行事で多くの仲間と協力したり競い合ったりできる学校」の回答も多かった。該当校にそれぞれの結果を知らせ、その対応について検討し、次年度の学校経営構想に組み込んでもらう。

また、将来的な統合を含めた学校再編の考えを持つ人がかなりの人数でいることがわかった。この結果も各学校からPTAに報告し、話し合うきっかけにして

いただく。

将来的な統合を含めた学校再編を考える必要がある場合は、検討をする場を設けることになる。依頼があつたら教育委員会も出向き、質問に答えたり、課題を明確にしたりしていく。今後の学校の在り方についての教育委員会のスタンスは、保護者や地域の思いを大切に考えていくことは変わらない。

下呂市の部活動の地域展開の方法は、少子化の中でも生徒にとって有益であり、持続可能な在り方。今後の学校の在り方を考えるうえでも、この地域展開を更に推進していく。

【下平裕次郎議員】：ふるさと給食では子どもたちにどのように説明をして食育へとつなげているか。食材を確保するために課題はあるか。米をすべて下呂市産へ変更するには基準があるか

毎月学校に配布する献立表には、下呂市産の米や食材の説明や地産地消の取り組みなどを記載している。給食前の校内放送でも、栄養や健康に関する豆知識などの他に食材の産地も紹介している。また、各学校を月1回程度栄養教諭が訪問して食に関する指導の中、地産地消の説明を行うなど、地域の特産物に愛着と誇りを感じてもらおうよう心掛けている。

毎日確実に学校に約2,400食の給食を提供するためには、一定の品質を保った食材の安定した供給が課題となっているが、食材の調達に苦慮することはない。給食の米の購入に関する明確な基準はない。米については、岐阜県学校給食会へ発注しており、すべて飛騨地方産のコシヒカリで、下呂産米は約34%。学校給食会は岐阜県内の学校給食用物資の安全確保と安定供給・食育支援等を主な事業としており、学校給食会からの購入が現在のところ最善策である。学校給食会から購入した米とは別に、下呂市内の生産者様（3者）のご厚意で合計1,582.5kgの米の寄附をいただいている。ちなみに、学校給食の食材費総額のうち36.6%を下呂市内の業者から、岐阜県学校給食会で36.2%、残り27.2%について市外の業者。学校給食会が発注する業者においても、可能な限り飛騨地域から選定されるよう配慮されている。

【今井政良議員】：地域公民館の有効活用について提案した竹原中学校の生徒へ

竹原中学校の子どもたちの成長を感じた。また、下呂市の教育の目指す4つの柱のひとつ「地域と力を合わせて創る下呂学（ふるさと教育）の推進」の成果を示す提案である。

市制20周年記念式典の折に「小学生のあこがれは私たち中学生」という宣言をしてくれた中学生。小学生に影響を与えるだけではなく、私たち大人への影響も大きい。下呂市の子の良さを感じるとともに、子どもを真ん中に置き、地域全てで子どもを育てる下呂市の良さを誇りに思っている。

昨年の子ども服のリサイクル活動も「市長と語る会」後に子ども自らが行動して生まれたもの。ルールを引くだけではなく、子どもたちとともに動きを創っている。

2. 萩原小学校「令和の学び等開発実践校」公表会

11月28日に萩原小学校において、下呂市教育委員会指定「令和の学び等開発実践校」の公表会がありました。教科担任制やチーム担任制というダイナミックな組織体制の改革が、一人一人の先生の良さを発揮させたり、役割の中で生かされたりしており、学級間格差を減少することにつながっていました。また、教職員が同じ方向を向いて進める体制につながっているという感想もいただいています。

す。下呂市の教育に一石を投じてくれたと感じております。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。

(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは、2件報告させていただきます。

1. 上原小学校の花餅飾りについて

12月9日に上原小学校を代表して6年生5名から、下呂市長に花餅飾りが届けられました。上原小学校からは、毎年花餅飾りを届けていただいております。今年も大勢の皆様に見ただけのような市役所下呂庁舎のロビーに展示しています。子どもたちは、総合学習「おいしい上原のお米作りを未来につなげよう」で地域の方と育て・収穫したもち米を使い、全校のPTA行事で保護者とともに餅つき体験や花餅づくりなどを行いました。花餅飾りをお世話になった場所などに届ける活動として、上原子育て保育ステーション、上原デイサービスセンター、郵便局にも届けられています。

2. 書籍の寄付について

8月18日に下呂市市制20周年記念事業として、下呂青年会議所主催、下呂市と下呂市教育委員会の後援で開催された「植松 努氏のロケット教室と講演会」は大変好評で、多くの市民の方に感銘を与える内容となりました。これを受けて、下呂青年会議所から植松努氏の著書を5冊セットにして、小中学校15校をはじめとした市の施設25か所へ合計125冊のご寄贈をいただきました。12月10日に市長室で、下呂青年会議所の中川理事長へ感謝状を贈呈しました。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。

(質疑等なし)

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 続きまして日程第5、議第19号 就学援助申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

教育長 小学校1年生については新規申請と思うが、中学校1年生は全て継続か、新規申請もありますか。

教育総務課長 中学校1年生の継続と新規については、後ほど確認して報告いたします。

教育長 日程第5、議第19号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして日程第6 議第20号 下呂市育英資金給貸与に関する規則の一部を改正する規則について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

河尻委員 第2条(2)から分かれて(4)に「海外研修を希望する者」を新たに設けるにあたり、改正前の「学業成績が優秀な者」の条件は付かないということでしょうか。

教育総務課長 第4条に申請の際に学校からの推薦書を添付するとしております。そちらで確認をさせていただくということで、外させていただきます。

河尻委員 海外研修というのは、ケチカン市ペンサコーラ市への中学生派遣以外に独自

で海外研修に行くときも対象になりますか。

教育総務課長 そういった場合も対象になりますが、今のところそういった事例がないという現状です。

教育長 日程第6、議第20号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認といたします。

教育長 日程第7、協議、報告事項になります。

教育長 それでは、各課の業務報告をお願いします。

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長補佐 説明)

教育長 本日開催の「中学生と市長と語る会」の様子を話してください。

教育総務課長 午前中に小坂中学校と午後に萩原南中学校において、市からは市長、教育長、教育委員会事務局長、学校教育課長、小坂振興事務所長、私が参加し、中学生からの地域についての思いや色々な提案をそれぞれのグループ毎に発表していただきました。地元の良いところについてのPRや、子どもたちから地域をよくするための提案の中で、自分たちで必要経費なども調べたうえで市への依頼事項もありました。私からは市の厳しい財政事情から、全ての提案を実現できるとは限りませんよということ、将来の職業選択のために今しっかりと勉強してくださいとお話しました。

それぞれのグループで、市長や教育長も色々な提案を受けていることと思います。

教育長 中学生と市長と語る会は、今後1月に下呂中学校が行い、一応これで終わりとなります。実は、先日の議会の中で市長ではなく議員さんと語る会が竹原中学校で行われまして、そこで得た提言を議会にぶつけていただいたということがありました。先ほどの私への竹原中学校の生徒へという一般質問がそこから発生しております。子どもたちは色々考えています。まだまだ深さはありませんが、下呂市のために考える、下呂学が進んできたなと思っております。

細江委員 ふるさと歴史記念館の企画展について、チラシにある半鐘はどういう使い方がされるのでしょうか。

文化財課長 授業の始業終業時の合図であったり、何かのタイミングで使われたものです。

細江委員 昔、火の見櫓の上で消防の半鐘を鳴らしましたが、それほど大きな音ではないのですね。

文化財課長 是非、記念館で実際に鳴らしていただければと思いますが、大きな音がします。時代劇で鳴らすようなカーンカーンカーンと大きな音が館内に鳴り響きますので、スタッフが毎回ビックリしているような状況です。

細江委員 鳴らしていいのですね。

文化財課長 はい、専用の台に半鐘を引っ掛けて木槌と一緒に置いています。振鈴も置いてありますので、そちらも鳴らして下さって結構です。こういったことを皆さんで楽しんでいただく企画ですので、是非とも体験いただきたいと思います。

細江委員 半鐘を使用していたのは、明治時代ですか。

文化財課長 西土田の学校が創設された明治期と思います。

(第10回教育委員会において、以下に訂正)

これが西上田の学校へ寄付されたのは昭和初期だそうですので、それ以降になると思います。この校舎は数年前までは現存し丸満産業という会社が使用していましたが、現在は更地になっています。そこを解体する際に貴重なものがあるということで、市へ寄贈していただき今回の展示につながっています。

教育長　びっくりしたのは明治時代に学制が發布されて、1～2年後に益田地域は30以上の学校がもう出来ているという事実がある。そういったことも書いてありますので、是非ご覧いただければと思います。

竹田委員　半鐘を鳴らしたのは、誰でしょうか。

文化財課長　学校の職員と聞いております。

三木委員　告知用のチラシのほかに、別途パンフレットのようなものはありますか。

文化財課長　チラシのみを学芸員が手作りしています。印刷業者を使わず自分で作り上げて事務所のコピー機で印刷し、観光案内所や商工会などへお配りしているところでございます。

三木委員　図録みたいなものは作らないとは思いますが、歴史博物館であるような両面刷りで詳細なパンフレットのようなものがあると、帰ってから参照できていいと思います。企画展の都度パンフレットを作るのは作業量も増えて大変でしょうが、両面印刷で作ってもらえると嬉しいです。

文化財課長　大変貴重なご意見ありがとうございます。今後の企画展のPRの参考にさせていただきますと思います。

教育長　その他について説明をお願いします。

（学校教育課長、教育総務課長　令和7年度タブレット端末の更新について説明）

教育長　ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

細江委員　今使っているタブレット端末との大きな違いはどんなところでしょうか。

学校教育課長　今使っているタブレット端末はWindows系のものになります。次回更新予定のiPadはアップル社のOSであるところが違います。ただし、そこに入れるアプリケーションはメタモジというものを使っていますが、来年度以降もメタモジを入れる予定にしておりますので、子どもたちの使い方はそんなに変わらないと思っております。

細江委員　使いやすくなるということではないのでしょうか。

学校教育課長　中身としては、メタモジそのものの使いやすさは変わりません。ただ、それを持ち運んだり、カメラを使ったり、色々な使い勝手は格段に良くなると思います。落としても破損しにくいです。

細江委員　ツールが増えるということではないのですか。

学校教育課長　そういうことはありません。

教育長　先生方の話では学校の外へ持ちだしたりする時にiPadの方がいいということで決めたということよろしいですね。

学校教育課長　そうです。

三木委員　今回は購入ですか、レンタルですか。今使っている端末はどうでしたか。

教育総務課長　令和2年度に1,521台を購入で、令和3年度は800台をリースで2カ年に分けて導入致しました。今回はWindows10のサポート終了に合わせて、一括で2,222台をリースの予定です。

三木委員　現状のものについては、廃棄ですか。PTAがケースを助成していますが、インチ数にもよるでしょうが、合わせてケースも廃棄となりますか。

教育長　廃棄はもったいないし、費用もかかります。まだ正確ではありませんが、防災

関係で独居老人の世帯などに貸し出す方法がないかなど、廃棄でなく何とか活用できるような方法を考えています。

三木委員 かなりの数ですし、子どもたちも一生懸命使っています。再利用の方向も伺いちょっと安心しました。

小口委員 ふるさと歴史記念館の認知度はどうなのでしょう。先日近くを通った時に表示を見たのですが、皆さんはご存じですか。

文化財課長 市議会議員からも表示が見にくいというご意見をいただきました。最近、場所のお尋ねをよく聞くので、以前より行ってみようと思われる方が増えてきたのではないかと考えています。ただ、看板が見にくいのは恥ずかしいことですので、当面は手作りでも見やすい看板を設置して、来客の増加を目指したいと思います。

教育長 ふるさと歴史記念館は教育委員会の管轄施設になります。先日の議会委員会の中で、色んな方々を入れてワークショップのようなことをやったり、来年1年間をかけてうまく使う方法を考えながら、ある程度の方向を作りますと答弁をしたので、頑張っていきたいと思っております。

小口委員 せっかくの施設ですので、分かりやすくしてもらって、皆で楽しんでもらえるようになると思います。

教育長 その他ありましたら、説明をお願いします。

(文化財課長 オオサンショウウオ交雑問題への取り組みについて説明)

教育長 オオサンショウウオは教育委員会の管轄になりますので、ご相談することになると思います。よろしくお願いします。交雑種は食べても良かったですね。

文化財課長 交雑個体は基本的に殺処分ということになっています。市教育委員会事務局の考えとしては、なるべく殺処分を行わず研究機関への譲渡を行っています。ただ、殺処分可能ということは食べてもいいということかと思えます。地域の方から聞いたのですが、お菓子屋さんがオオサンショウウオを模った落雁を今作っているということでした。来月には試作品が出来上がるということですので、今後どう販売していくかなど協議していきたいと思っています。

教育長 その他よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を1月31日に開催することとし、これをもちまして第9回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第10回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和7年1月31日(金)
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後4時15分 ～ 午後5時02分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 委 員 小 口 晃 生
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
学校給食センター所長 今 井 健 人
地域振興課長 渡 邊 展

7. 付議案件

- 日程第1 会議録署名者の指名
日程第2 会期について
日程第3 前回会議録の承認について
日程第4 教育長報告及び事務局報告について
日程第5 議第21号 令和6年度下呂市育英資金給貸与申請に係る審査について
日程第6 議第22号 下呂市教育委員会表彰規程の一部を改正する規程について
日程第7 議第23号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について
日程第8 協議、報告事項
・学校給食費の負担軽減について
・各課業務報告
・その他

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第10回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、竹田小織委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 管理職登用試験

管理職登用二次試験が、1月7日から17日まで県教育センターで行われました。下呂市からは、一次試験をパスした校長試験4人、教頭試験5人が挑戦しました。教育員会事務局からも野尻対策監が校長試験に、古谷課長補佐が教頭試験を受験しました。下呂市の9人に対して12月から校長会主催の研修が行われ、12月27日には私も面接担当として参加しました。また、教育委員会関係の職員には、課内において私や学校教育課長が中心になり、3回の研修を受けさせました。学校経営の具体を考えさせるいい機会になり、今後の教員人生の糧になると思います。また、彼らが管理職になったらよい学校を作ってくれると信じています。

2. 各種表彰報告

1月16日17日に県中学校総合体育大会スキー大会が、高山市のほうのき平スキー場とデイリー郡上・牧歌の里クロスカントリーコースでありました。17日には、ほうのき平スキー場に応援に行きました。結果、萩原北中学校3年生の小田若菜さんが、ジャイアントスラローム5位入賞、スラローム4位入賞を果たし、2月4日から7日、長野県野沢温泉スキー場で行われる全国大会と2月13日から16日、秋田県鹿角市花輪スキー場で行われる国体に出場します。また、小田若菜さんを含め、金山中学校3年生星谷智昭さん、1年生星谷将義さん、下呂中学校2年生木浪玲維さんは、24日25日に石川県白山市で行われる中部日本スキー大会に出場しました。昨日、激励会と報告会を開き副市長等から激励のお言葉をかけていただきました。

1月22日には「社会を明るくする運動作文コンテスト」において岐阜県小中学校校長会会長賞を受賞し、18日に岐阜市民会館にて表彰を受けた小坂中学校3年後藤菜穂さんからの報告を市長とともに受けました。地域とのつながりを大切にする生き方を作文にしたものです。下呂学の成果だと感じました。

3. 文部科学省訪問

1月23日には、文部科学省から斎藤課長補佐他3名の訪問がありました。内容は、下呂市教育委員会で行っている共同学校事務室の取組についての意見交流です。岐阜県教育委員会からも義務教育課山田課長他4名も同行していらっしゃいました。意見交流後、萩原南中学校視察も行われました。下呂市が行っている共同実施による事務職員の校務参画などが評価されました。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。

(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは、2件報告させていただきます。

1. 中学生の市長と語る会について

1月16日に下呂中学校で「市長と語る会」が開催され、市長、教育長、教育総務課長、学校教育課長、私が参加しました。生徒たちは「持続可能な下呂市を目指して～2040年の理想の下呂市～」をテーマに市役所の部署に見立てたまちづくり推進課や環境課、観光商工課、福祉課など3部署12課に分かれて政策を提案しました。事前に市役所の各部署へ問い合わせをしたりして提案内容を練り上げ、各分野で素晴らしい発表をしてくれました。

今年度の「市長と語る会」は、前回の教育委員会でご報告させていただいた12月23日の小坂中学校の「小坂の未来をつくるために今できること」、萩原南中学校の「自己の生き方を探る～自分の将来と下呂市の未来との関わり～」に続き、これで全てが終了となります。市長から生徒たちへ、皆さんのアイデアを市役所の各

部署へフィードバックし市の政策に活かしたい。また、将来下呂を離れることになっても、ふるさと下呂市との関係を持ち続けてほしいと話されました。生徒たちはこの取り組みを通じて、自分自身と「ふるさと下呂」との関係を見つめなおし、未来にむけて大きく1歩を踏み出したことと思います。

2. 小学校等への寄付について

萩原町の共栄電気株式会社様から、馬瀬小学校とおさかこども園にそれぞれ15万円をご寄付いただき、お礼状をお渡ししました。共栄電気株式会社様からは、地元企業として市内の小学校等に役立ててほしいという思いから、教育委員会関係については、令和3年度は教育全般へ、4年度は尾崎小学校へ、5年度は宮田小学校へと、順番にご寄付いただいております。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。

竹田委員 中学生からどんな提案が出たか教えてください。

事務局長 各部署を順に回って皆が同じ説明を聞きましたが、市の政策と同じような、例えば空き家対策であったり、福祉の乗合タクシーでドアツードアで行けたらいいという提案などがありました。色々な提案がありましたが、すぐにパッと出てこず申し訳ありません。よろしければ、学校からいただいた資料をお渡ししたいと思います。

教育長 この件につきましては、ここだけで済ますのはもったいないということで、教育総務課長から市の各部署へ資料を出していただいております。ぜひ、教育委員会へも資料を出してもらえるといいと思います。

教育総務課長 承知致しました。下呂中学校ではグループ毎に一つの課題を煮詰めたものを発表してくれました。中でも「SDGs」とGEROをモジって「SGGs」として持続可能な下呂市とPRいただいたのが印象的でした。小坂中学校では、がんだて公園を緑のグラウンドキャニオンとして工夫しながら話をしました。下呂中学校では、市長・教育長も全員が全ての生徒の提案を聞くことができるスタイルで、このやり方が「市長と語る会」として上手だなということを思いました。

教育長 私の方からも付け加えて話させていただきます。文部科学省の視察で驚かれたのが、事務の先生方が教育総務課の行政側と一緒に予算策定をしているという状況は他では見当たらないということ。それで、予算削減とか無用のものがなくなったり効率的にやっていると思う。また、公会計化をやっている中で、どうして取り組みができるのかということで、下呂市のDXの中で色々なアプリを使っている、下呂市のDX化が進んで一緒にやれることがすごいということ。3つ目は市長と語る会も含めてですが、市が子どもたちと関わって色々なことをやっている。教育委員会だけでなく、多くの課が関わっていることは他の地域では見られないことです。言われたことは、我々にとっては当たり前のことですが、実はそうではなかったということで、今日部課長会の中でも下呂市の頑張りを紹介したところです。

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 それでは、日程第5 議第21号 令和6年度下呂市育英資金給貸与申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

教育長 15万円の海外研修補助がありました。これは30万円ですね。

教育総務課長 はい、補助金とは別にお貸しするというものです。

教育長 日程第5、議第21号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして、日程第6 議第22号 下呂市教育委員会表彰規程の一部を改正する規程について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第6、議第22号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして、日程第7 議第23号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第6、議第23号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 日程第7、協議、報告事項になります。

教育長 学校給食費の負担軽減について、事務局の説明を求めます。

(学校給食センター所長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 それでは、各課の業務報告をお願いします。

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 その他についてお願いします

教育総務課長 2点について、ご説明させていただきます。

前回の教育委員会で教育長からご質問を受けておりました「就学援助について中学校1年生は全て継続か。新規はあるか」につきまして、ご報告させていただきます。現在の小学校6年生全てにお声掛けをさせていただき、12月に認定された方があります。現在も照会中でありますし、もし継続の申請がなかった場合は4月以降にお声掛けさせていただき、漏れのないようにしたいと思っています。また、新たに5人の方が申請され対象になっています。

次に、ランドセルの無償配付事業についてですが、12月定例議会での議決を受け新1年生195名に意向を伺いました。最初の事前アンケートでは7割くらいの方がランドセルが欲しいという状況でしたが、今回の調査では58名、約3割がランドセルの申込みをされました。資料を見させていただきますと、3校はランドセル申込みが0人となっています。思いのほか実際の申し込みが少なかったことから、実態調査を行い、分析結果を今後の事業に活かしていくため、アンケート調査を

行いたいと思います。調査項目としましては、ランドセルまたは入学祝金選択の理由、入学祝金の使途、ランドセル購入に関する実態、ランドセル希望から入学祝金に変更した理由、事業に関する是非や意見等を確認したいと思っています。

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

細江委員 竹原小学校については地域性があるかと思う。ランドセルは今自由ということですが、将来的に指定のランドセルに移行していくこととするのか、こういった方向性を考えているのでしょうか。

教育総務課長 学校別の状況については、アンケート調査によりわかる範囲で、もう少し深く検証したいと思います。このランドセル無償配付事業については子育て支援の一貫というところでスタートしているので、数年間は実績をもとに今後どうするかを考えたいと思います。市としてランドセルを統一のものにするかということについては、校長会や教育委員会等でご相談のうえということになろうかと思っています。

細江委員 要は、経済的支援ということですよ。そこのところを明確に伝えたら、もう少し変わってくるのではないかと思います。

教育総務課長 今回のアンケートではランドセルを購入された方へ購入費用の質問もありますので、この事業が子育て支援になっているかということについてももしっかり検証していきたいと思います。来年度においても、ランドセル配付を希望されない方にはお祝い金を支給するという方向で向かっており、3月定例議会予算要求のなかで提案することになります。しっかりと検証したうえで向かっていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

事務局長 議会の一般質問でもお答えさせていただきましたが、入学準備品の中でもランドセルは平均6万円程度と高額であるため、市が丈夫で軽量のランドセルを無償で提供することでランドセルにかかる費用を別のことに使っていただける。そういった支援ができるということで進めてきました。ランドセルを希望されない方については、今年度に限り市が提供するランドセルと同額程度を支給するとしておりましたが、議会からも不公平であるということで強く要望が出ております。議会のご意見を重く受け止め、来年度以降もご希望されない方への支援を継続していく方向を考えているところです。市が提供する品物は1万5千円程度ではありますが、背景には市が直接その金額を支援する以上の経済的支援が期待できることから、方向としてはその方向でいきたいと思いますが、数年検証させていただき、保護者の意見も伺いながら、より良い制度になるようブラッシュアップしていければと考えております。

学校教育課長 校長会としては、今でもそうですがランドセルはあくまでも自由ということで、統一はしないとしております。

竹田委員 竹原小学校は指定のランドセルを使っていたと思いますが、こちらに変更するということですか。

事務局長 竹原小学校でももともと自由ということで、指定はしていません。自由な選択の中で、近年は半分くらいの方が竹原小学校独自の製品を選んでいらっしゃるという状況です。その製品を取り扱ってみえる竹原のならもとやさんにも伺いましたが、市のランドセル無償配付事業についてご理解をいただいています。今回も結果として、市が提供するランドセルを選んでくださったと考えています。

教育長 その他よろしいでしょうか。

（学校教育課長 卒業式、入学式への教育委員の参列について説明）

教育長 その他よろしいでしょうか。

三木委員 先ほどの議第 22 号ですが、施行日が令和 7 年 6 月 1 日になっていますが。

教育総務課長 この法律が施行されてから 3 年以内に告示してくださいということで、この日を示されたものです。

教育長 他にご質問等よろしいでしょうか。

（質問等なし）

教育長 次回の教育委員会を 2 月 21 日に開催することとし、これをもちまして第 10 回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第11回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和7年2月21日(金)
2. 会 場 萩原保健センター 集団指導室
3. 開会・閉会 午後4時00分 ～ 午後5時15分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 委 員 小 口 晃 生
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
学校給食センター所長 今 井 健 人
地域振興課長補佐 島 田 泰 明
7. 付議案件
 - 日程第1 会議録署名者の指名
 - 日程第2 会期について
 - 日程第3 前回会議録の承認について
 - 日程第4 教育長報告及び事務局報告について
 - 日程第5 議第24号 令和7年度下呂市こども園・小・中学校教育指導の方針と重点について
 - 日程第6 議第25号 就学援助申請に係る審査について
 - 日程第7 協議、報告事項
 - ・下呂市奨学資金貸与条例について
 - ・各課業務報告
 - ・その他

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第11回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、細江洋一郎委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 校長人事面談

県の教育委員会から特別支援学級の配置決定と加配の配置決定がありました。それを受け、17日・18日に校長先生との人事面談を行い、令和7年度に向けた人事異動職員について計画案を提示しました。次年度のそれぞれの校長の学校経営に照らし意見をいただき、最終的な人事配置を決定していきます。

2. 大西英男先生の瑞宝双光章叙勲の伝達式

萩原南中学校校長を最後に退職されました大西英男先生が瑞宝双光章を叙勲されました。5日に教育長室にて伝達式を行わせていただき、お祝いの言葉を述べさせていただきました。校長時代は、福祉教育並びにふるさと教育に力を注いでいただいた先生です。また教育行政職としても金山町と馬瀬村の社会教育主事として活躍された功績が評価されました。

3. 子どもたちの下呂学の姿

下呂市教育委員会が推し進めている下呂学。最終的には地域への貢献が謳われていますが、その姿として、15日には、下呂中学校を会場に下呂市生徒会連合会主催のこども衣料と絵本のリサイクル会が開催され、小さなお子さん連れの保護者の方たちに大変好評でした。またその折、インターナショナルフェアとして下呂市在住の外国人児童生徒が活躍する場も作っており、小学生などと楽しい時間を作っていました。

また11日には、益田清風高校運営協議会主催のリサイクル活動に、萩原地区の中学生がボランティアとして活躍していました。子どもたちが街づくりに主体的に関わる姿は、下呂市の教育の成果だと感じています。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは、小中学校への寄付について報告させていただきます。

2月5日に、小坂出身で現在横浜市にお住いの大森三津男様から、ふるさと小坂に思いを馳せ、子どもたちを応援したいという気持ちから、母校である小坂小学校と小坂中学校に 元号「令和」の書家である茂住青邨氏による「学校教育目標の書」を120cm×60cmの額入りで ご寄付いただきました。それぞれの学校で大森さんへの感謝の会が開催されました。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 それでは、議第24号 令和7年度下呂市こども園・小・中学校教育指導の方針と重点について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

三木委員 目指す姿のところで、一人一人の個性を認め合うということと、みんなでということが一見矛盾するような表現ですが、それがどの段階においても矛盾しないよう同調協力連帯というふうな姿で押さえられて、すごくいいなと思います。ただ最後の「心がひとつになっている」とあるが、目指すところはすごくよくわかりますが、心がひとつになるのは非常に難しい。一人一人が違うとか、個性を認め合うことにかかってくる文言ではないか。ひとつにはならないのだけれども、方向性として共有できているというイメージじゃないかなと思うのですよ。大人

になってみれば心はひとつにはならない中でも、お互いがお互いを認め合って、ともに活動して生活していく。そういう意味では、このままでもいいかもしれませんが、今回ここだけが少し引っかかったところです。

細江委員 「こども園での就学前指導の重点」と出ています。確かにそのとおりで問題はないのですが、もっと柔らかな言葉で、例えば正しいことと悪いことの区別がつくとか、人に対してどういう礼儀作法を教えるとか、マナーとかルールとか、そういった言葉にしたらどうかと思います。ちょっと水準が高すぎるような気がします、いかがでしょうか。

学校教育課長 今回の細江委員のご意見について、育みたい資質・能力の部分の健康などの項目のところが具体的にになるとよいということですね。こちらについては実際には、これを最上位としながら、具体的にどういった指導をするということは、こども園の指導計画に位置づいております。それぞれのこども園と小学校とで確認をしながら進めていくということで、大きな方針として示させていただきました。

教育長 この健康、人間関係、環境、言葉、表現は、「こども園保育要領」がありまして、その文言がそのまま残っているということです。でも、細江委員が言われたように、小中学校でいう学習指導要領のようなことをそのまま載せるのではなくて、下呂は下呂なりの言葉を大事にすることを考えていったほうがいいなということです。これはやらなくてはならないことなので、間違いではないです。今はちょっと無理だと思いますが、ぜひこども園と小学校の連携の中で、もう少し具体的な言葉にしていってほしいのかなということは思いますね。

学校教育課長 今回の細江委員と教育長のご意見をいただいたところで、こども園と小学校とで、もう少し具体的にこれだけは大事にしようみたいところを共通で考えていって、来年度は改定できるようにお伝えをさせていただくといいかなと感じます。ありがとうございます。

教育長 三木委員の心のほうはどうでしょうか。

学校教育課長 確かにおっしゃる通りだなと思います。意味としましては、全員に共通の目標・目的意識が強く根づいている。特に目的意識というところで、同じ方向を向いて取り組んでいるというような意味のことを「心がひとつになっている」と定義させていただけるとありがたいです。全く同じ思考で同じようにというところではなく、一人一人の個性をしっかりと認め合っているというところで「ひとつに」とお伝えをしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

三木委員 段階的に結びつけが見られる、結びついている、その意味での説明をしていただきよくわかります。一般的に使われるような表現ですが、心をひとつにするって幾つになっても難しいなと日々感じますので、そのことをお伝えしたかった。

竹田委員 私は、「いると安心できる」「いると楽しい」「いないと困る」という、この段階がとてもいいなと思いました。園児を見ているとバラバラに入ってきた子たちが他の子たちがいると安心する。周りの声や保育士や誰かがいることで、そこに安心していられるようになる。最初に入園してきたときは、クラスにいられない子たちや、走って行って自分の居場所もわからない子たちが本当にたくさんいます。少しずつ、クラスにいつも同じ子たちがいる、いつもの先生がいるってところで、安心できるという形になってくるのです。これが大きくなると、いないと困るになるのだなというところがとてもいいなと思いました。

細江委員 学校訪問に行くと、必ず小中連携という言葉が聞かれますが、実際具体的に何をしているのか、あまり具体性がないように思えます。例えば、小学生が中学校

を見学するとか、中学生が小学生と対話をするとか、確かにそれも連携ですが、それとは別に、例えば竹原小中学校ではこういうことをポリシーにして、これを大事にしているのだとか、そういうものが連携の柱になるかなと思います。今までの学校を思い浮かべると、そこが明確になってなおらず施策的に弱いかなと感じています。それぞれの学校で方針を立てられることと思いますが、こういったことを連携していくのか具体的な方針と施策をもう少し検討してもらおうと、今度学校訪問へ行ったときに注目できるかなと思います。

学校教育課長 具体的にというところでは、小学校中学校の場合は不登校の未然防止というところで、それぞれやっていたところですが、見えにくい部分もあるかと思います。来年度については特に小学校中学校の両方を兼務という形で、中学校の先生が小学校に行って指導をするようなところを大幅に増やしております。中学校の先生が小学生を指導することによって、中学卒業までを見通した大きな視点からの指導ができるような体制をとっていきたいと思っています。そのあたりのところも各学校にしっかりと伝えながら、方針と明確な施策としてお示しできればいいと思います。ありがとうございました。

細江委員 今、小中一貫校が岐阜県も全国的にも増えてきていますが、小中一貫校のメリットは何ですか。小中一貫校になっていく理由や原因はどういったところでしょうか。

教育長 白川郷学園の義務教育学校に携わったのですが、大きく言うと9か年で物事が見えるというのが一番。小学校中学校の連携ではなくひとつの形になっているので6年生から中1になるということがなく、発達段階がその形でもうできるというのが一番大きなメリットだと思います。ただ、白川郷みたいなところは、人数が少ないからということも一つありますが、北方町などが特にそうですが、大きな学校で3学級4学級あるところが小中一貫校というのは、まさにその方向を追求している学校だと思います。

教育長 その他はよろしいでしょうか。

教育長 日程第6、議第24号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして、議第25号 就学援助申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 日程第6、議第25号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして、日程第7 協議、報告事項です。何かございますか。

教育長 下呂市奨学資金貸与条例について、事務局の説明を求めます。
(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

河尻委員 貸与の金額が年額120万円までの根拠はどういったところでしょうか。

教育総務課長 ある金融機関では、融資上限額が法律で500万円と定められていました。そのため、複数の金融機関にプロポーザルを募り、今後、金融機関を決定する

際に、この上限額が参入の障害とならないよう、融資額を 480 万円、月額 10 万円を上限として設定しました。

細江委員 大学短大高専または専修学校ってありますけど、看護学校はこの専修学校に入りますか。

教育総務課長 対象に入ります。

細江委員 医学部は6年間です。6年間でもうそういった対応はあるのですか。

教育総務課長 この条例制定案では、4年480万円としています。

三木委員 大学院が対象外となった理由、また中退や留年の場合はどうなりますか。

教育総務課長 金融機関の貸付上限額が500万円であるため、4年総額480万円を上限として設定しています。この設定には大学院は含まれていません。貸付対象は、高校卒業後の大学進学までを想定しており、大学院進学やその後の就職される方までは対象としていません。中退などについての詳細については、今後の規則で定めることとなります。

三木委員 大学4年間は必要なかったけど、大学院に進んだときに必要になってきたっていう場合でも適用されないということですか。

教育総務課長 そのとおりです。

教育長 最終的に、条例を提出するということですが、この条例と前の条例との違いは、所得制限をなしにしたことと、貸与額を38万から120万に上げたというこの2つでよろしかったですか。

教育総務課長 はい。

教育長 その他よろしいでしょうか。

(ランドセル無償配付事業意見徴収アンケートについて 教育総務課長 説明)

教育長 状況ですが、予算要求がOKになれば、もう4月の段階で、ランドセルをお渡しすることは、お子さんたちに説明するというところでよろしいですか。

教育総務課長 はい。

教育長 プラス、議会で言われた、これを使ってどうだというような、評価もして欲しいということですが、それはいつごろやられますか。

教育総務課長 次年度実施します。

三木委員 来年度以降も、ランドセルを希望されない方には、お祝い金として給付するということですが、それを検証の中で、どっかで、やっぱり打ち切るっていうような可能性もあるのでしょうか。

教育総務課長 今後の検証では、ランドセルの支給と入学祝い金の支給のどちらのニーズが高いかは見極め、その制度については維持しつつ、制度設計の中で適切に判断したいと考えています。

教育長 その他よろしいでしょうか。

(市内一部の学校給食の中止について 学校給食センター所長 説明)

細江委員 本件と関係ありませんが、飛騨酪農協同組合が解散するが、給食への影響はありますか。

学校給食センター所長 3月までは飛騨酪農協同組合から配送されます。令和7年度については、現在、県と牛乳協同組合が調整中です。

教育長 学校給食が中止になった際には少しドラマもありました。備蓄米を活用するという案がすぐに挙がりました。学校側も同様に考えており、今年度、各学校の備蓄米や備蓄品を調査していたため、学校に備蓄米があることがすぐに分かりました。そこで、その備蓄米を使用させていただきました。初めての試みで大変でし

たが、その備蓄米は水でも調理可能で、水の場合は1時間、お湯の場合は15分でできるとのことでした。6年生が家庭科室でお湯を沸かし、5年生以下の子に配るといふ、とても頼もしい光景が見られました。私も見に行きましたが、6年生は頑張ったねと声をかけると、とても嬉しそうにしていました。

白米だけでは足りないと考え、備蓄パンを集めて提供しました。アレルギーのある児童には、代替としてこんにゃくゼリーをすぐに用意しました。味がなことを謝ると、子どもたちは「おいしい」と言って食べてくれました。このような機会は滅多にないので、備蓄米の期限が近い場合は、各学校で活用するのも良いのではないかと、危機管理課長に話しました。もしそのようなことができれば、貴重な経験になるだけでなく、給食費の節約にも繋がるかもしれません。

竹田委員 アレルギーの子たちには代替品を買ったということでしたが、普段アレルギーの子に対する備蓄はないのですか。

教育長 そうです。防災備蓄品としての在庫がないため、時間的に押し迫った中で、下呂小学校の場合は、アレルギーの子には渡さないということで今回このような対応をさせていただきました。

教育長 その他よろしいでしょうか。

(会計年度任用職員の職務内容及び配置基準について 学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

細江委員 支援をする方の呼び方ですが、学業支援員とか、正式には何と呼ぶのですか。

学校教育課長 学業支援スクールサポートスタッフというように呼びます。

細江委員 図書の整理ってということで図書整理員とありますが、これは図書館司書を置いていない学校にということでしょうか。

学校教育課長 図書館司書は、どこの学校にも配置しておりません。その代わりに、そういうことが得意な方を募集して、全体で4名採用しております。4名の方で、各校分担して行っているという状況でございます。

教育長 それでは、各課の業務報告をお願いします。

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長補佐 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 次回の教育委員会を3月3日に開催することとし、これをもちまして第11回下呂市教育委員会を閉会いたします。

令和6年度 第12回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和7年3月3日（月）
2. 会 場 農事センター 2階会議室
3. 開会・閉会 午後3時00分 ～ 午後4時20分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 委 員 小 口 晃 生
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実

7. 付議案件

- 日程第1 会議録署名者の指名
- 日程第2 会期について
- 日程第3 議第26号 令和7年度下呂市教育委員会予算に関する意見について
- 日程第4 議第27号 令和7年度下呂市教職員人事について
- 日程第5 協議、報告事項

教育長 これより、令和6年度 第12回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、河尻明子委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。
（委員全員 異議なし）

教育長 それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、議第26号 令和7年度下呂市教育委員会予算に関する意見についてを議題といたします。事務局の説明を求めます
（教育総務課長が説明）＜非公開＞
＜質疑等非公開＞

教育長 それでは日程第4、議第26号につきまして、承認される方は挙手願います。
（全員挙手）
全員挙手ということで承認されました。

教育長 日程第4、議第27号 令和7年度下呂市教職員人事についてを議題といたします。事務局の説明を求めます
（学校教育課長が朗読説明）＜非公開＞
＜質疑等非公開＞

教育長 それでは日程第4、議第27号につきまして、承認される方は挙手願います。
（全員挙手）

教育長 全員挙手ということで承認されました。

教育長 続きまして、日程第5 協議、報告事項です。何かございますか。

教育長 1年単位の変形労働時間制の導入について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

竹田委員 先生は、夏休みには、懇談があり、プール当番などがあり、まとめてそれだけ取れるのか、逆に業務が増えるだけで終わらないか、本当に対応が必要なのか疑問があります。

学校教育課長 無理して取る必要はありません。育休や育児短時間勤務など、様々な事情がありますので、それぞれの状況に合わせて休暇を取っていただくというのが一つです。もう一つ、夏休み中の休暇取得については、おっしゃる通り、前半は、特に研修期間となり多忙であるため、お盆前に少しでも休暇を取得できるよう配慮するため、来年度は、学校協議会において、研修を7月末までに終え、8月第1週までに終えられるようにし、その後は休暇を取得しやすいように、また、閉庁日を設ける体制を整えました。

河尻委員 下呂市はこの変形時間労働制は以前にもありましたよね。それとどう変わりますか。

学校教育課長 こちらは1年と期間が延びました。以前は2ヶ月3ヶ月とその、直近の月で入れ替えをしていくっていうことだったのが、1年となったのが、変わったところでございます。

教育長 もう1つ違いは、足して1日休まなければいけないということです。前は時間が半日でもいいっていうのがありましたが今回は1日ということになりました。

細江委員 先生方のやることに関しては、事務仕事で減らすわけではありませんね。その休日を8月にかぶせるっていう方法が果たして効率的かどうか、難しいことだと思いますが、悪い言い方をすると、だらだらと残業がだらだらと続くと、そういう危険性もあると思うのですが、その辺どういうふうに考えられますか。

学校教育課長 この例で言うと、4月は年度初めでかなり忙しくなるため、だらだらしている暇はないだろうと思います。ただ、週休のまとめ取りをしなければならなくなると、やはり難しい部分があります。長く働いた分をどこかで短く働くというような振替の方が使いやすいただろうと思います。例えば、夏休みに少し早めに帰れるとか、そういうやり方の方が、実際、実効性があるのではないかと思います。

三木委員 フローチャートのところで、個人、個人で適用し希望するとある。校長は適用職員及び学校全体に講ずる措置がとれるかどうか。だから、要望しても、それが何人もとったら成り立たなくなってくるので、これは早い者勝ちになってしまうのか、その学校の先生の数とかによっては、希望しても、許可できない場合もあるという意味なのか、そのあたりちょっと教えてください。

学校教育課長 講ずべき措置の中に、時間外在校等時間を月42時間年320時間にすること。これが1つの足かせという条件になっていて、これができないと見込まれるような職員は、この変形労働時間制は取れません。面談しながら、それは取れないですという話になっていくわけです。早いもの勝ちということよりも本当にそれが実行可能なのか、管理職が面談しながら実行していくことになっていくと思います。

河尻委員 例えばで表されているのは8月に休みを取るってことですが、それ以外の月に取ることは可能ですか。

学校教育課長 はい、可能です。長期休業等を含む、それ以外の期間でも取得可能です。

ただし、業務に支障が出てくることは避ける必要があるため、その点については校長と面談をして決定していくことになります。

教育長 その他よろしいでしょうか。

（質問等なし）

教育長 それでは、次回の教育委員会を３月25日に開催することとし、第12回の教育委員会を閉会させていただきます。

令和6年度 第13回下呂市教育委員会会議録

- | | |
|------------|--|
| 1. 招 集 日 | 令和7年3月25日(火) |
| 2. 会 場 | 星雲会館 東雲の間 |
| 3. 開会・閉会 | 午後4時00分 ～ 午後4時56分 |
| 4. 出 席 者 | 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
委 員 小 口 晃 生 |
| 5. 欠 席 者 | |
| 6. 委員の他出席者 | 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
学校給食センター所長 今 井 健 人
地域振興課長 渡 邊 展 |
| 7. 付議案件 | |
| 日程第1 | 会議録署名者の指名 |
| 日程第2 | 会期について |
| 日程第3 | 前回会議録の承認について |
| 日程第4 | 教育長報告及び事務局報告について |
| 日程第5 | 議第28号 下呂市文化財審議会委員の委嘱について |
| 日程第6 | 議第29号 下呂市集団宿泊教育共同利用施設運営委員の委嘱について |
| 日程第7 | 議第30号 下呂市教員住宅管理規則の一部を改正する規則について |
| 日程第8 | 議第31号 下呂市立小中学校の学校徴収金事務取扱要領の一部を改正する要領について |
| 日程第9 | 議第32号 下呂市教育委員会事務局職員の任免について |
| 日程第10 | 議第33号 教育長職務代理者の指名について |
| 日程第11 | 協議、報告事項
・令和7年度社会教育費予算について
・その他 |

教育長 これより、令和6年度 第13回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、三木朋哉委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。
(委員全員 異議なし)

教育長 それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。
(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認さ

れる方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 3月定例議会の報告

2月25日から3月24日、第2回下呂市議会定例会が行われました。一般質問を3人の議員からいただき、私と事務局長で答弁しました。以下が答弁内容です。

【尾里集務議員】：. 益田清風高等学校への支援策 下呂市外(遠隔地)の生徒の下宿や寮などの支援は。

清風高校の生徒のうち、市外の方はほぼ2割。自宅から通学ができる範囲であり、下宿生は現在1名。市民の高校生への下宿に対する支援がない中では公平性に欠けるという課題もあるが、清風高校の生徒数増加だけでなく、地域住民との交流、関係人口の増加といった地域活性化につながるメリットも考えられ、具体的な支援策やその効果について、他の自治体の例なども参考にしながら検討していく。

【尾里集務議員】：地元中学校との連携や協力は。地域の教育資源の活用は。

2月11日に行った清風高校主催「防災炊き出しプロジェクト」は、地元の小中高校が初めて同じ目的で活動した行事であった。総合学科食文化コース2年生が豚汁の炊き出しを行い、インターアクト部の生徒と南中学校のボランティアがリサイクル活動を行い、萩原小学校の児童が、リサイクル品を届けた。

また、今年度1年かけ「目指せ！ふるさとの魅力発信プロデューサー」という取り組みを企業の力を借りて行った。清風高校は総合学科2年観光文化系の生徒が下呂の魅力を発信する食べ歩きフードやまち歩きマップの開発。下呂中学校と南中学校の生徒15名は、商店街のお店を紹介するポスターや動画の制作。内容は異なるが、同じテーマで活動した。

次年度、清風高校の魅力を知ってもらう取り組みとして、夏休みに中学1・2年生に向けたオープンキャンパスの実施を計画している。卒業生に高校の良さを語らせる会を計画している中学校があり、清風高生から魅力を大いに発信するよう指導を依頼している。清風高校で1月に行っている総合実践報告会や探究報告会などを中学2年生に進路学習として見てもらう計画も考えている。今後も、有益な連携を模索していく予定である。

下呂市の教育資源については、学校運営協議会の各委員から紹介しているが、学習内容や学校の思いもあるので、学校経営上、活用が必要であれば協力していく。さらに、生徒個人が地域の教育資源を知るために、地域からのボランティアの依頼に対して地域で活躍する場を増やしていく。

【桂川融己議員】：ランドセル無償配付希望者の数は。その結果の分析。新年度の運用スケジュールは。

新入学児196名に対し、59人がランドセル、137人が入学祝金を申請。8月事前アンケートでは64%が希望であったが、実際は約30%に減少した。

2月に新入生の保護者にアンケートを実施し、73名から回答があった。入学祝金を選択した理由は、購入または予約済みであったということ。迷っていた人が、入学祝金に変更した理由は、市から配付される時期が遅かったということ。市からの案内の時期が遅かったため、待ちきれずランドセルを準備された方が多かつ

たことが考えられる。

新年度予算には、ランドセルを希望されない方に1人当たり15,000円のお祝い金を計上し、公平性について配慮している。事業の検証については、8年度新入学となる年長児に対して、申し込み受付時に希望の有無と理由を問う。7年度入学時にランドセルを受け取られた人に、実際に使用した感想を問い、事業の効果や課題を検証する。スケジュールは、4月上旬に年長児保護者に案内、6月に申請受付、10月以降に配付を予定。ニコリエにランドセルの見本を置き、就学時健診や地域の児童館などでも見てもらえる機会を設ける。

【今井政良議員】：学校給食において牛乳を継続する対応。継続される場合の仕入れ先。

学校給食の牛乳については、飛騨酪農農業協同組合が令和7年3月31日をもって解散するため、同組合による4月以降の牛乳の供給ができなくなった。岐阜県内の学校給食の牛乳の供給については、県が入札を実施し、落札した学乳供給事業者が牛乳の製造・販売を行っている。令和7年4月以降の牛乳供給業者の決定連絡はまだ受けていないが、供給については現時点では問題ないという回答を岐阜県学校給食用牛乳協議会より承っている。3月中には配送方法や供給価格について決定していくことになっている。

【今井政良議員】：新年度における子育て支援策の内容

保護者に対する経済的な子育ての支援策は、今年度の様々な支援策を継続していく。

教育委員会が大切にしている子育て支援策は、未来に向かってたくましく生き抜く人づくりである。そのために、次年度も学習環境の整備に努める。特別教室への空調設備を北部中学校に設置。また、学校給食について、食器の更新を行い、新しい食器でおいしい給食を食べてもらう。

全ての子が輝けるために、特別支援教育の充実や不登校児童生徒への支援にも努めていく。人的支援は今年度と変わらないが、今年度の実績をもとに支援の内容を充実させていく。

学びの環境づくりとしては、一人1台のタブレットの更新をおこなう。課題解決に向かって追求し続ける授業づくりの中で更に活用を推進する。プレゼン能力も培っていく。また、下呂学や家庭における学習や探究学習においても活用を推進していく。外国人児童生徒への指導や交流にタブレットを活用するなど、ダイバーシティとしての研究も継続していく。

2. 小中学校の卒業式

3月10日に中学校の卒業証書授与式が行われ、268人の生徒が卒業し、それぞれの進路に向かって進みました。また、本日、小学校の卒業証書授与式が行われ、219人の児童が卒業しました。厳正な中にも温かみのある式だったと思います。教育委員さんにも来賓として出席していただきありがとうございました。

3. ケチカン・ペンサコーラ海外派遣について

3月19日に両派遣団合同の出発式を開催しました。今年は、自分たちで進めたいという思いから壮行会を出発式にしました。21日にはケチカン派遣団が出発、明日26日にはペンサコーラ派遣団が出発します。ケチカン派遣団は14日間の行程で4月3日に、ペンサコーラ派遣団は10日間の行程で4月4日に帰国する予定です。文化交流をはじめ、たくさんの思い出と新たな力をつけてきてくれると思

っています。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは、2件報告させていただきます。

1. ランドセル贈呈式について

令和7年4月に小学校新入学のお子さんで市のランドセルを注文された方 59名に、市内5か所でランドセルを贈呈しました。初日の3月6日には、萩原町のニコリエで10組の親子が参加され、中村教育長から子どもたちにランドセルを手渡していただきました。子どもたちは笑顔でお礼を述べ、嬉しそうに背負っていました。新聞社2社、テレビ局4社が取材に来てくださり、下呂市の子育て支援のPRができたと思います。

2. 令和7年度小学校新入学児童への寄付について

3月3日に、シーシーエヌ株式会社様から、タブレットケース200個をご寄付いただき、伊藤英明社長へ感謝状を贈呈しました。放送・通信メディアを通して地域の社会貢献活動の一環として、昨年度に引き続きご寄付いただいたものです。

また、本日25日には、NPO法人みらいろ様から、手作りの布製マスクをいただきました。令和2年度から「みらいろマスク計画」として、市内の新小学1年生に毎年ご寄付をいただいております。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。

細江委員 ランドセルのことですが、竹原小学校で市のランドセルの希望が多かったことから、以前から販売されていた黄色いリュックサックから今回の市のランドセルに置き換わったという話がでていると聞きましたので、お伝えします。

教育長 市がランドセル提供事業を始めるにあたり、ならもと屋さんにもご意向をお聞きしています。

事務局長 7月に私と教育総務課長とで、ならもと屋さんをお尋ねして市の計画をお話しし、「是非やってください」ということで確認しています。その時に、現在黄色いリュックサックを使用されている子は半分くらいという状況も教えていただきました。今回市の方から特別に何かしたということではありませんが、竹原小学校は市のランドセルを希望する方が多かったです。

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 それでは、日程第5 議第28号 下呂市文化財審議会委員の委嘱について、事務局の説明を求めます。

(文化財課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 日程第5 議第28号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

全員挙手ということで承認されました。

教育長 日程第6、議第29号 下呂市集団宿泊教育共同利用施設運営委員の委嘱について、事務局の説明を求めます

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

教育長 校長会の矢嶋公仁先生は新しい校長ですが、充て職で再任ということによろしいですか。

地域振興課長 そうです。

教育長 それでは日程第 6、議第 29 号につきまして、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手ということで承認されました。

教育長 続きまして、日程第 7 議第 30 号 下呂市教員住宅管理規則の一部を改正する規則についてを議題とします。事務局の説明を求めます。
(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

三木委員 参考までに、現在何戸あるのか、入居率や近年の増減等を教えてください。

教育総務課長 現在 29 戸の教育住宅がございます。そのうち 24 戸を運用しています。現在の入居数については、手元に資料がありませんが、令和 6 年度当初予算ベースでは入居率 60%でみています。

三木委員 そうすると、ずっと空いている状態のところもあって、その場合の管理も市が行っているということですね。

教育総務課長 馬瀬の見広住宅、宮地の住宅については 5 戸ありますが、使っていない状況でございます。こちらについては、教育財産から目的を変更して競売にかけなどの手続きを進めている段階です。必要な住宅は残していきたいというものの、入居者が少ないというところを勘案して不要となった住宅については整理もしつつあるような現状にあります。

細江委員 市外からみえる先生が全てこの教員アパートに入られるのか、もしくは個人的にアパートへ入られる方もみえるのか、どうでしょうか。

学校教育課長 教員住宅に入られる方も、自分でアパートを見つけて暮らされる方も両方いらっしゃいます。来年度は、今のところ 3 名が出ていかれて、3 名が新たに入居される状況と聞いております。

細江委員 焼石にあった教員住宅は木造の古い建物で、多分住めないと思いますけど、結構そういう建物が多いんじゃないですか、実際どうでしょうか。

教育総務課長 金山の住宅もそうですが、1 人しか入っておられないといったところもありますし、教員住宅の必要性を考えていく時期に来たかもしれません。また、教員住宅を競売にする過程で、地元の区長さんなどに相談をかけた上で進めていきたいと思っております。まずは利用率が下がってきている現状を踏まえて、しっかり管理していく必要があるなというところを感じておりました。

教育長 使わなくなったものをだんだん減らしていこうというのが市の方針で、だいぶ減ってきていますが、さらにそういう方向を今行っているという状況でございます。

川尻委員 以前は災害時等に、校長先生が泊まるための教員住宅が確保してあったというようなことを聞いたこともありますが、現在も確保されていて、今の入居の数に入っていますか。

教育長 今は、校長が待機するという場所はありません。校長がそこで住んで通うという場合のみ貸したりするということです。

教育長 それでは、日程第 7 議案第 30 号につきまして、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手ということで承認されました。

教育長 続きまして、日程第8 議第31号 下呂市立小中学校の学校徴収金事務取扱要領の一部を改正する要領についてを議題とします。事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第8 議第31号につきまして、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手ということで承認されました。

教育長 日程第9 議第32号 下呂市教育委員会事務局職員の任免についてを議題とします。事務局の説明を求めます

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第9 議第32号につきまして、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手ということで承認されました。

教育長 日程第10 議第33号 教育長職務代理者の指名についてを議題とします。

(教育長により教育長職務代行者を指名)

教育長 続きまして、日程第11、協議報告事項に入らせていただきます。令和7年度の社会教育費の予算について、事務局より説明を求めます。

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

細江委員 公民館施設管理費について、星雲会館、下呂市民会館、金山市民会館を除く公民館ということは、竹原、上原といった公民館の運営費が結構大きい金額だと思います。今は市で見ていただいていると思いますが、いずれは各区の方で負担することになる可能性はありますか。

地域振興課長 公共施設の見直しということで、特に集会施設は地域で見てもらえるものは地域でということで一部譲渡された部分もありますが、今残っているものについては今のところはないです。ただ、公民館もかなり老朽化しておりまして、菅田公民館は危険性があり使用を止めておりますし、東公民館もかなり老朽化が著しいということで旧東小学校の方にその機能を移行したいという予定でおります。他のところも建て替えるということは、なかなか難しいということもありますので、その辺の再編ですとか、他の施設への統合ですとか、そういうことも検討していく必要があるのかなというふうに思っています。

教育長 では次に、下呂市の中学校進学先一覧について、事務局より説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 その他、ありますか。

教育総務課長 前回の教育委員会で細江委員さんからご質問を受けました中原小学校への補助金についての回答でございます。中原小学校につきましては閉校記念誌

負担金として30万円を統合委員会の方にお渡しをさせていただき、閉校記念誌を作っていたいております。

また、小中学校の避難所の備品というご質問もありましたが、市の指定する避難所の備品につきましては、市の方で備品を含め非常食等を準備いたします。ただ、それぞれ地区によっては、避難所に地区として備蓄をされる場合も多々あるということもお伺いしております。

教育長 それでは、各課の業務報告をお願いします。

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

竹田委員 赤ちゃんカフェ、子育てカフェ、親学び講座に父親の参加はありましたか。

地域振興課長 詳しく把握しておりませんが、参加された方も一部いらっしゃるということです。ただ、どちらかというとお父さんが子どもをみて、その間にお母さんが受けるということが多かったようです。お父さんも一緒に参加できるというのですが、特に授乳期の方ですと参加しながら授乳をされるということもありますし、他の方が参加しにくくなるということも考えられるので、その辺も含めて今検討しています。

教育長 その他よろしいでしょうか。

一つ連絡です。統合に関して宮田小学校から質問が来ましたので、教育委員会で考えられる答えはお出しします。まだ説明に来てくれということはありませんが、そんなような動きがあるということで知っておいてください。また、新年度になりましたら、こんな考えで統合の質問に答えているということを出していこうと思いますので、よろしくお願いします。

それでは、次回の教育委員会を4月21日に開催することとし、第13回の教育委員会を閉会させていただきます。